

第6回県政インターネットモニターアンケート集計結果
大規模国際スポーツイベントのレガシー継承に関するアンケート
「花の都」づくり認知度、花き消費等に関するアンケート
食の安全・安心に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、
合計が100%にならない場合がある。

○大規模国際スポーツイベントのレガシー継承に関するアンケート

ラグビーワールドカップ 2019 日本大会及び東京 2020 オリンピック・パラリンピックの自転車競技(ロードレース、トラック・レース、マウンテンバイク)が静岡県で開催されました。

県では、これらの世界的大規模スポーツイベントの本県開催を通じて得たソフト・ハードの資源を活用し、レガシーの継承に取り組むための仕組みづくりに積極的に取り組んでおります。

今後の取組の参考とさせていただきたいので、アンケートに御協力ください。

○「花の都」づくり認知度、花き消費等に関するアンケート

静岡県では、暮らしの様々な場面で花と緑があふれる ふじのくに「花の都しずおか」の実現を目指し、「花の都」づくりを推進しています。

今後の取組の参考にするため、皆様の率直な御意見をお聞かせください。

○食の安全・安心に関するアンケート

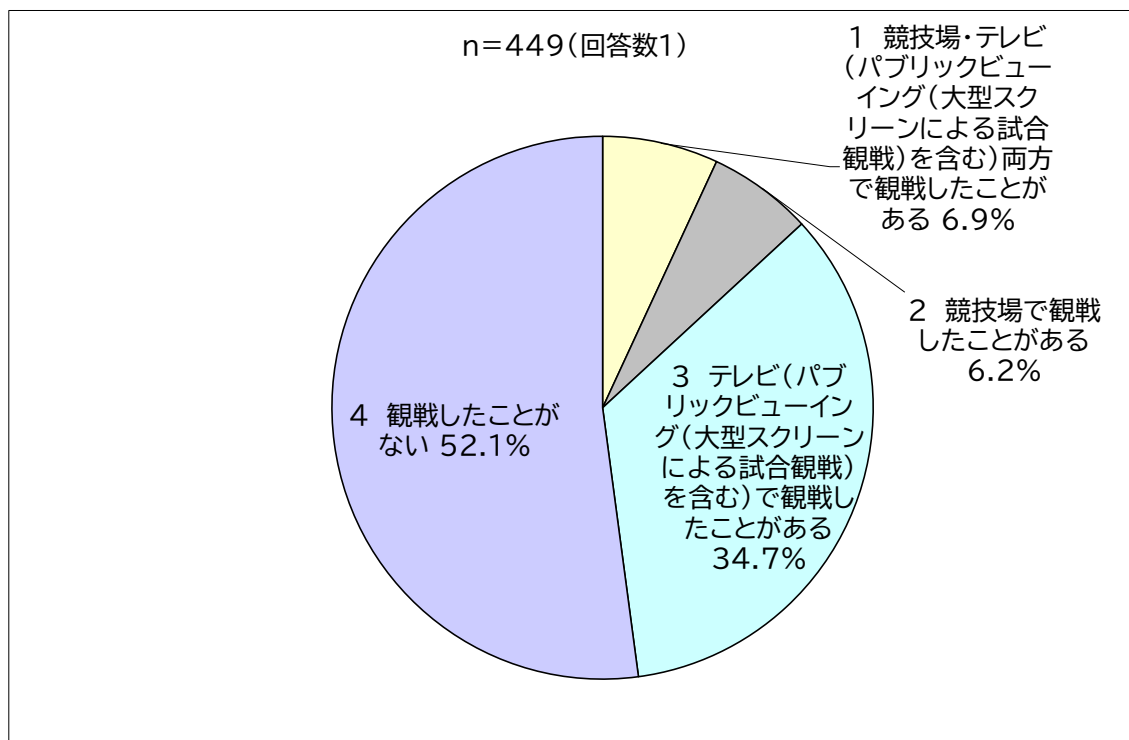
食品は、その安全性や信頼性が大変重要であるため、県では、食の安全・安心を確保するための様々な取組を進めています。

そこで、「食の安全・安心に関する意識調査」を実施し、今後の施策の参考としたいので、御協力をお願いします。

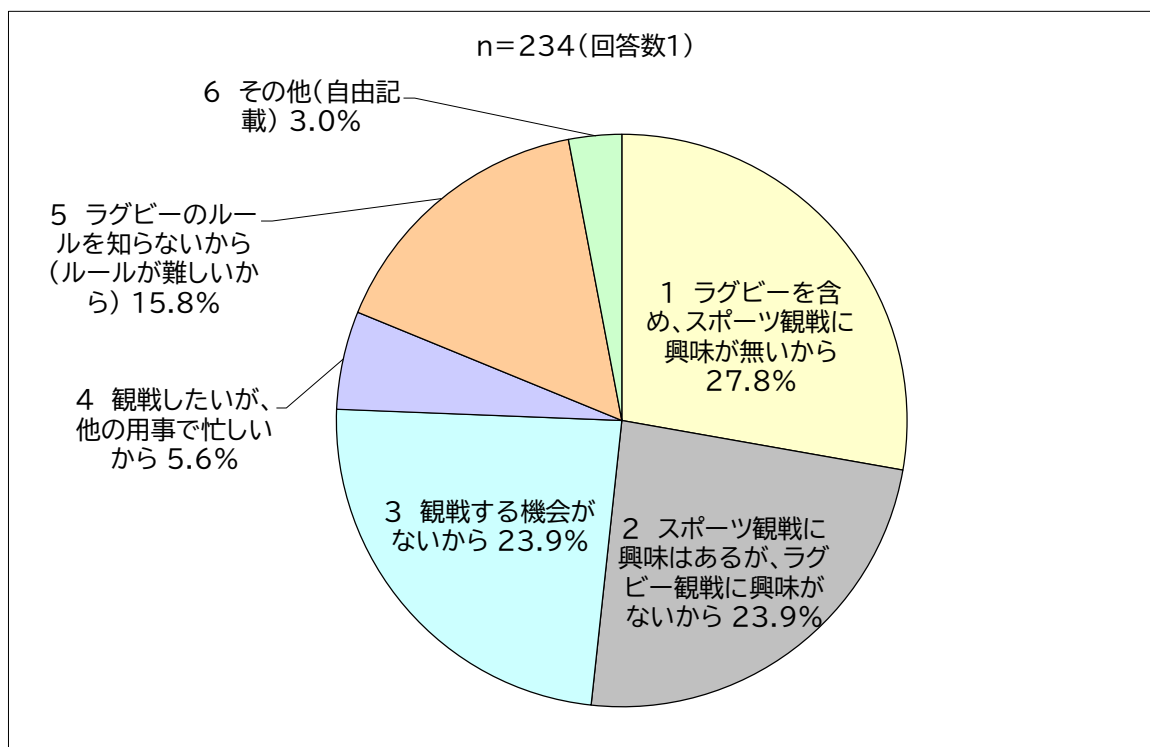
| 回答者数：449人（回答率：80.4%） | | | |
|----------------------|-----------|------|-------|
| | カテゴリー名 | 回答者数 | % |
| 性別 | 男性 | 193 | 43.0% |
| | 女性 | 253 | 56.3% |
| | その他 | 3 | 0.7% |
| 年代 | 10代 | 10 | 2.2% |
| | 20代 | 27 | 6.0% |
| | 30代 | 46 | 10.2% |
| | 40代 | 78 | 17.4% |
| | 50代 | 119 | 26.5% |
| | 60代 | 94 | 20.9% |
| | 70代 | 56 | 12.5% |
| | 80代 | 19 | 4.2% |
| | 90代 | 0 | 0.0% |
| 住所 | 賀茂 | 4 | 0.9% |
| | 東部 | 136 | 30.3% |
| | 中部 | 165 | 36.7% |
| | 西部 | 143 | 31.8% |
| | 県外 | 1 | 0.2% |
| 職業 | 自営業 | 32 | 7.1% |
| | 会社員 | 140 | 31.2% |
| | 公務員 | 16 | 3.6% |
| | パート・内職従事者 | 81 | 18.0% |
| | 学生 | 31 | 6.9% |
| | 無職 | 126 | 28.1% |
| | その他 | 23 | 5.1% |

○大規模国際スポーツイベントのレガシー継承に関するアンケート

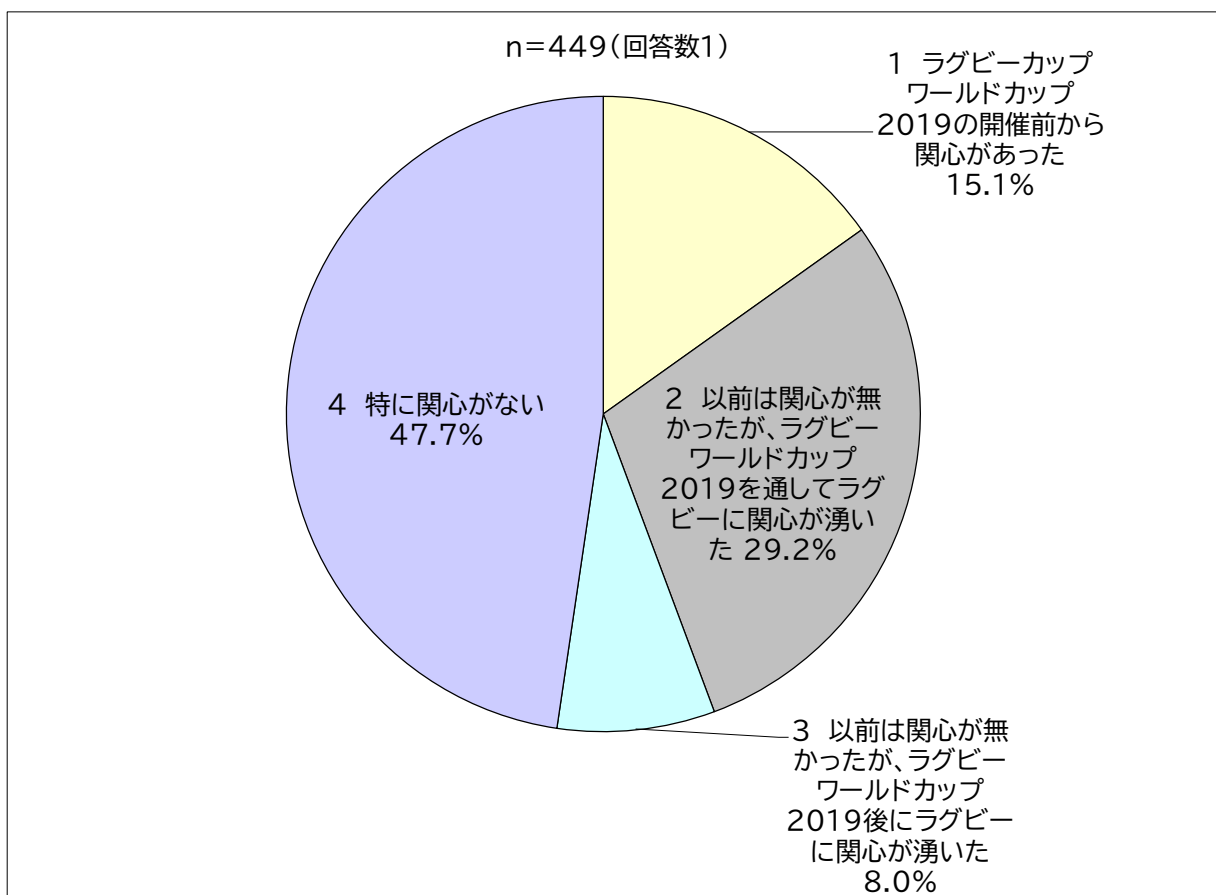
問1 あなたは、最近(過去5年間で)ラグビーフットボール(以下、「ラグビー」という)を観戦したことがありますか。(回答数は1つ)



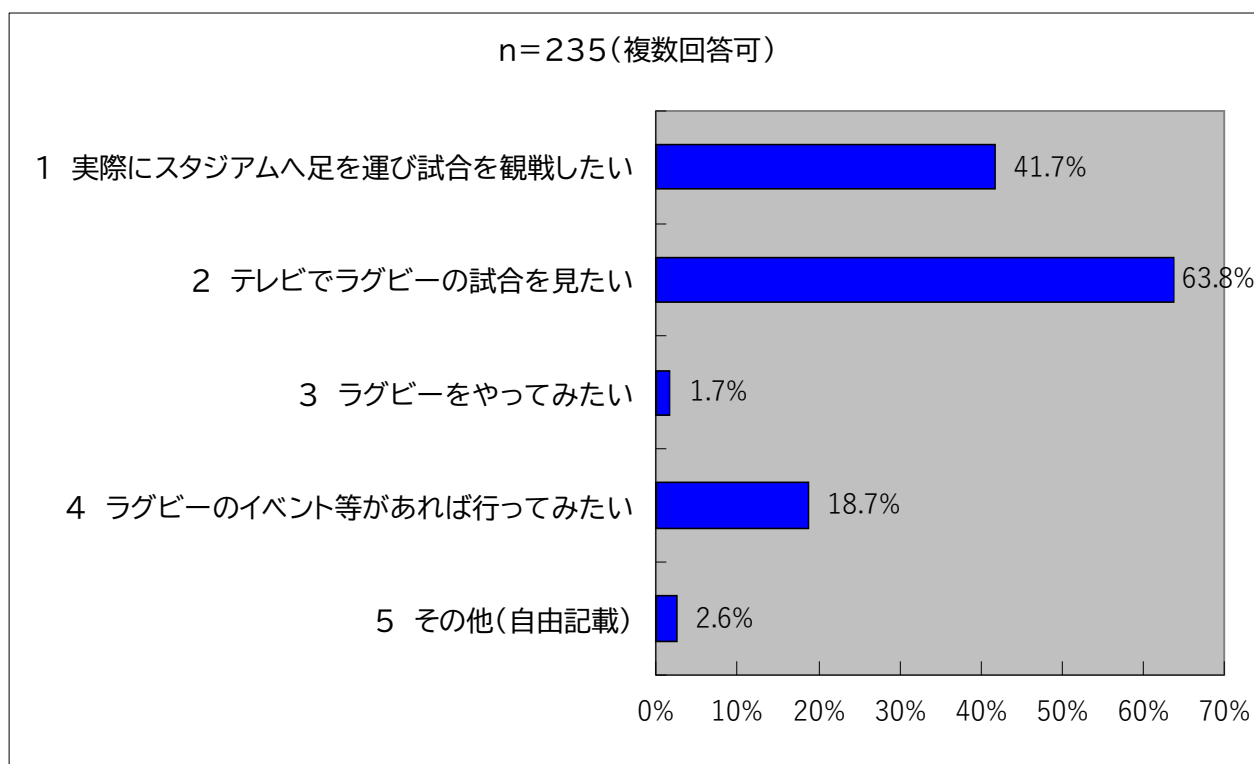
問1-2 問1で選択肢4を選択された方に伺います。あなたがラグビーを観戦したことがない主な理由は何ですか。(回答数は1つ)



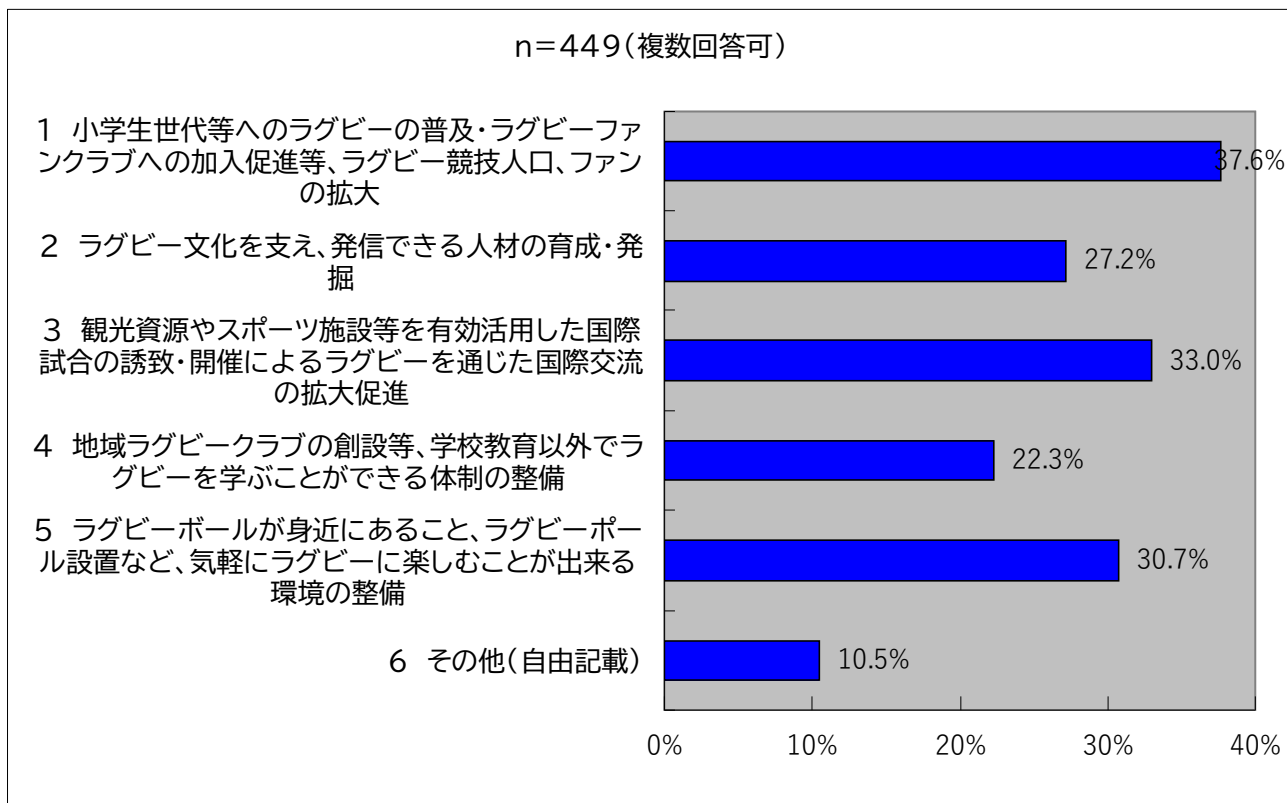
問2 ラグビーに対する関心について教えてください。(回答数は1つ)



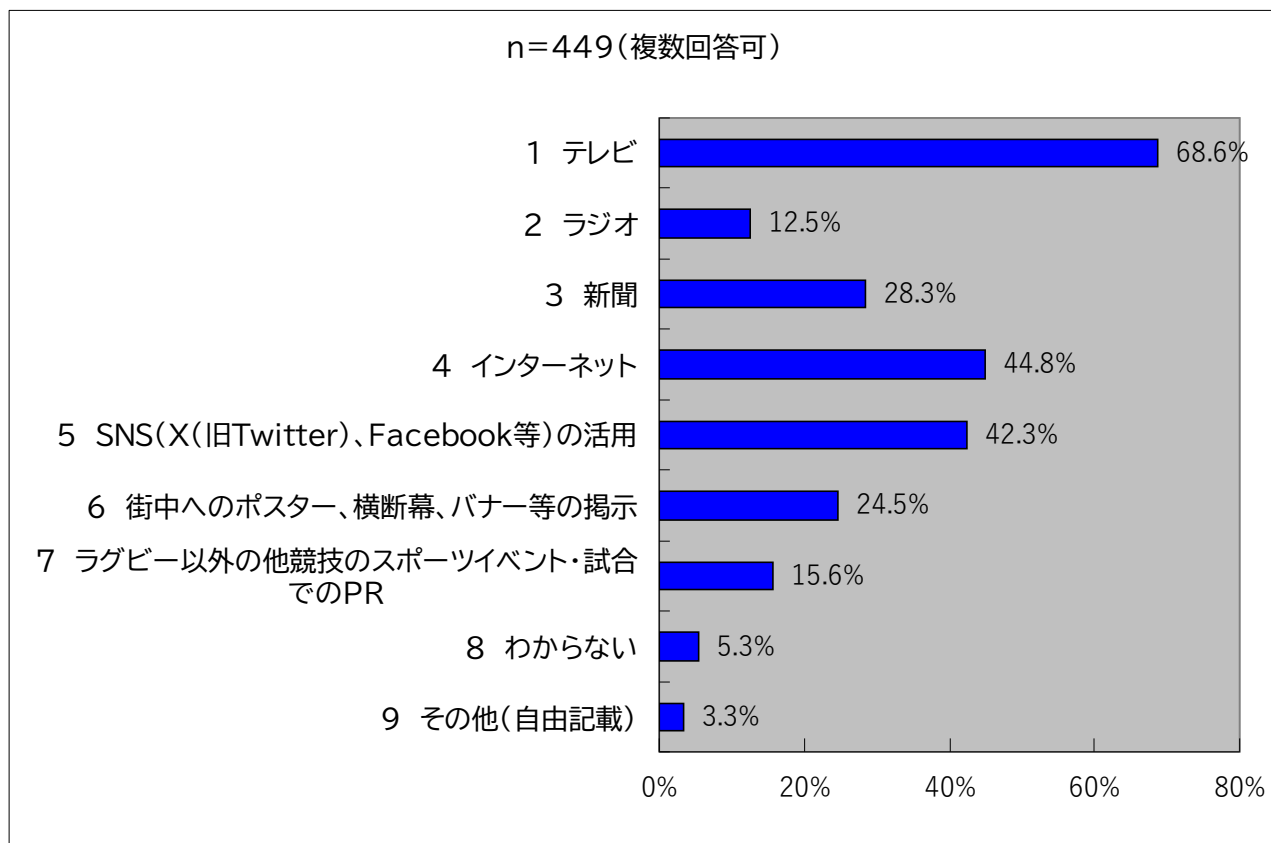
問2-2 問2で選択肢1から3を選択された方に伺います。今後ラグビーに関してどのような考えをお持ちですか。(複数回答可)



問3 ラグビーワールドカップ 2019 日本大会の終了後、本大会のレガシー(受け継がれていく遺産)として、どのようなことを期待しますか。(複数回答可)

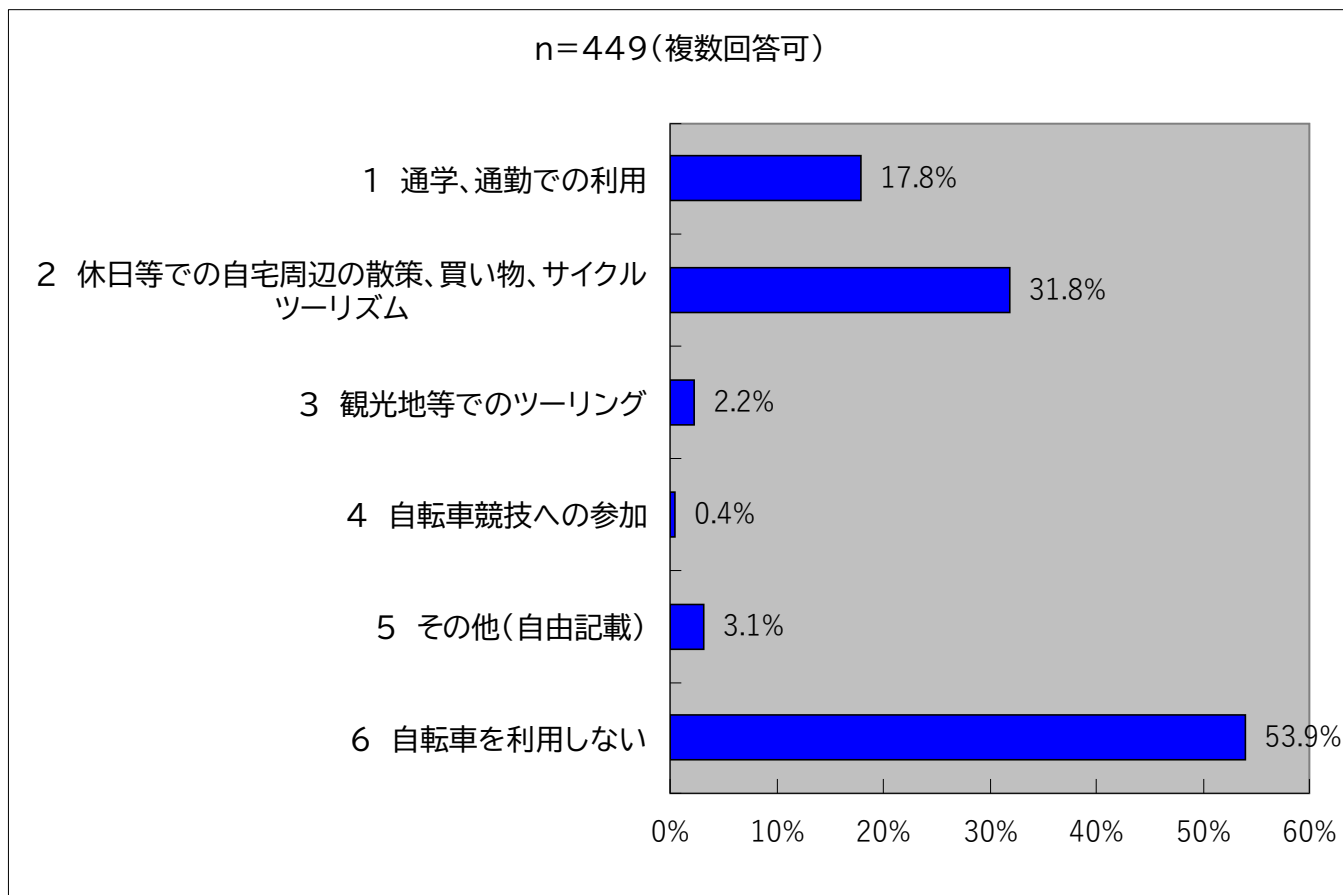


問4 県ではラグビー関連の情報を積極的に発信しています。どのような手段が最も効果的だと思いますか。(複数回答可)

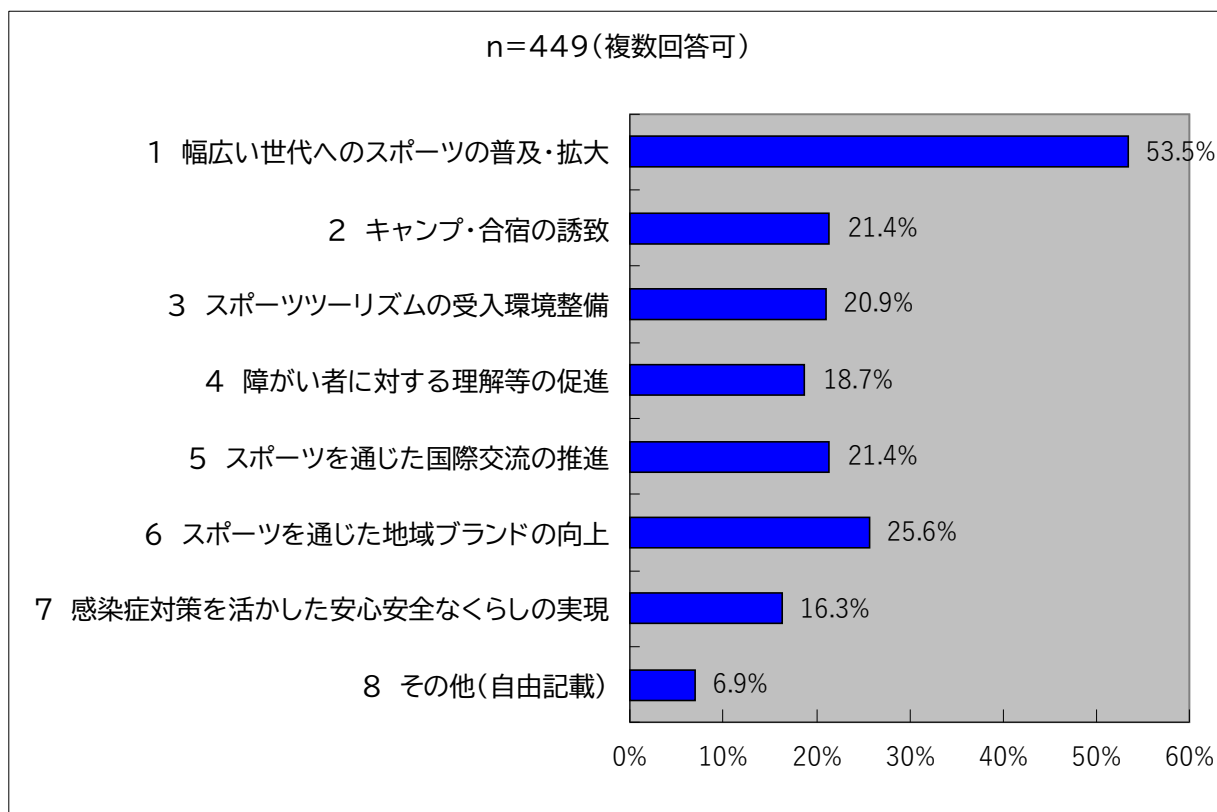


問5 ラグビーワールドカップ 2019 日本大会静岡県開催のレガシーの継承等について、御意見などがありましたら、御自由にお書きください。(500文字以内)

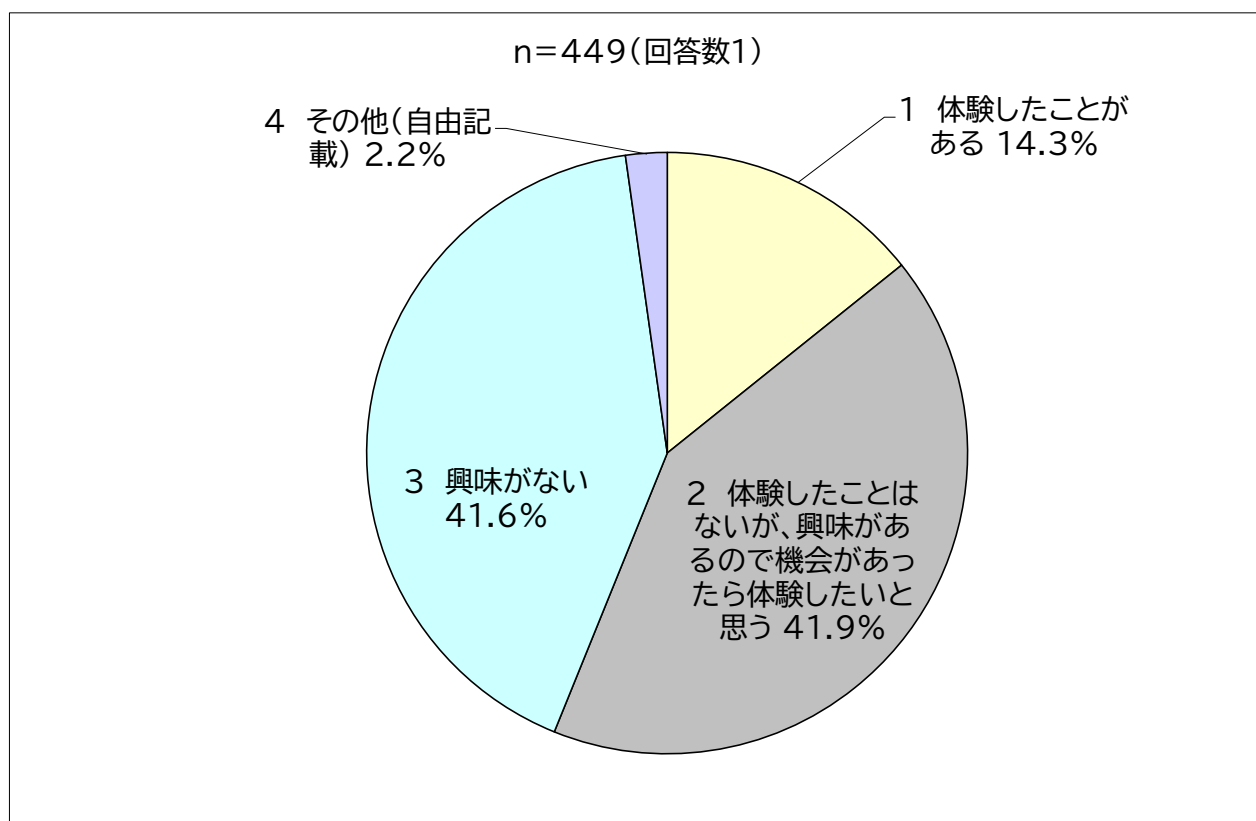
問6 日頃の自転車の利活用状況について教えてください。(複数回答可)



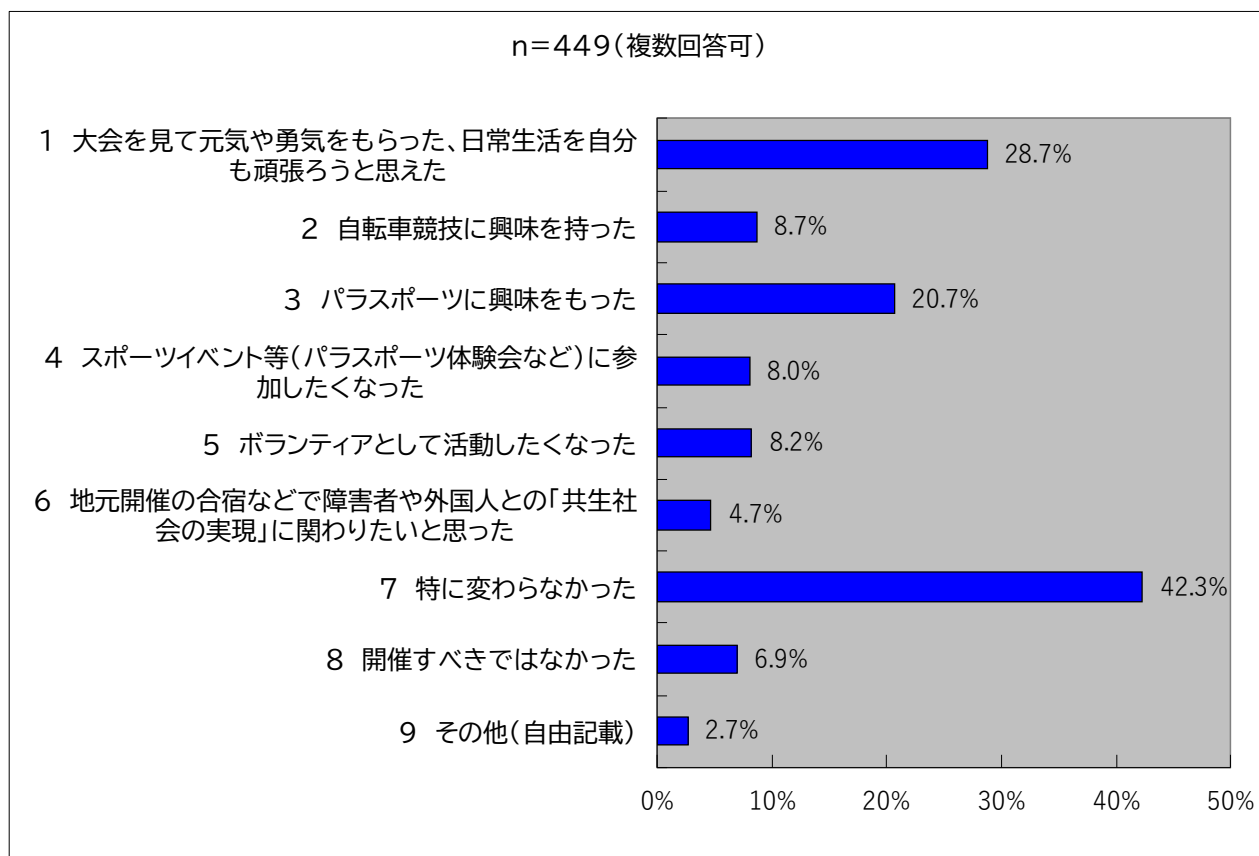
問7 東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機に、今後県に期待する自転車競技への取組は何ですか。(複数回答可)



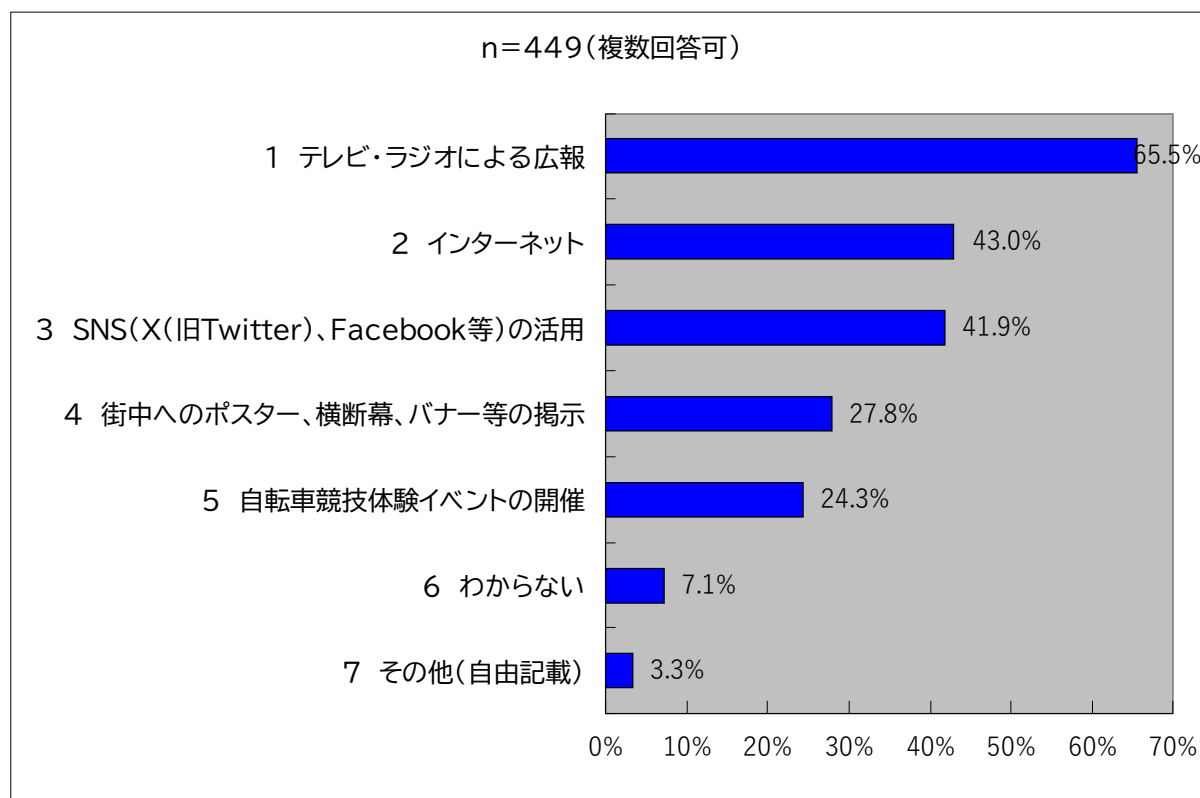
問8 あなたはパラスポーツ(ボッチャ、パラサイクリング、車いすラグビー等、障害のある人のために考案されたスポーツ)を体験したことがありますか。(回答数は1つ)



問9 東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催前と現在でどのように気持ちが変わりましたか。(複数回答可)



問10 県では自転車競技、パラスポーツをはじめとしたスポーツ関連の情報を積極的に発信していきます。どのような手段が最も効果的だと思いますか。(複数回答可)



問 11 東京 2020 オリンピック・パラリンピック自転車競技の本県開催のレガシーの継承等について、御意見などがありましたら、御自由にお書きください。(500 文字以内)

担当課 スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ政策課

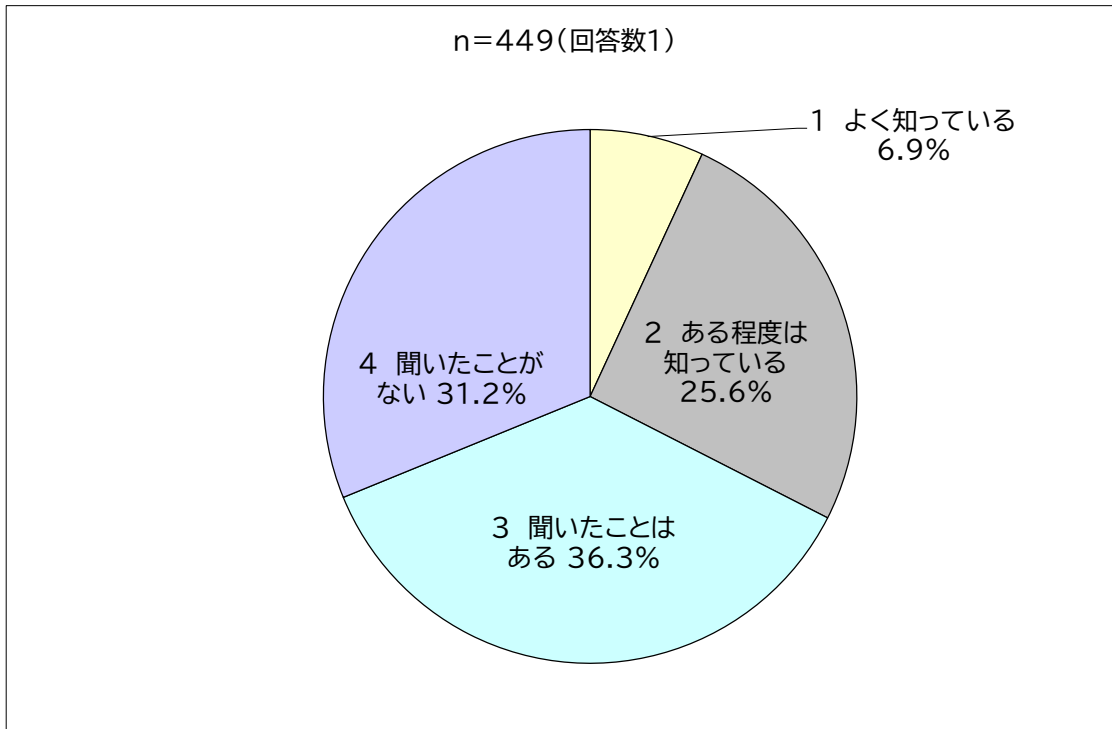
T E L 054-221-2504

F A X 054-221-2980

メー ル sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

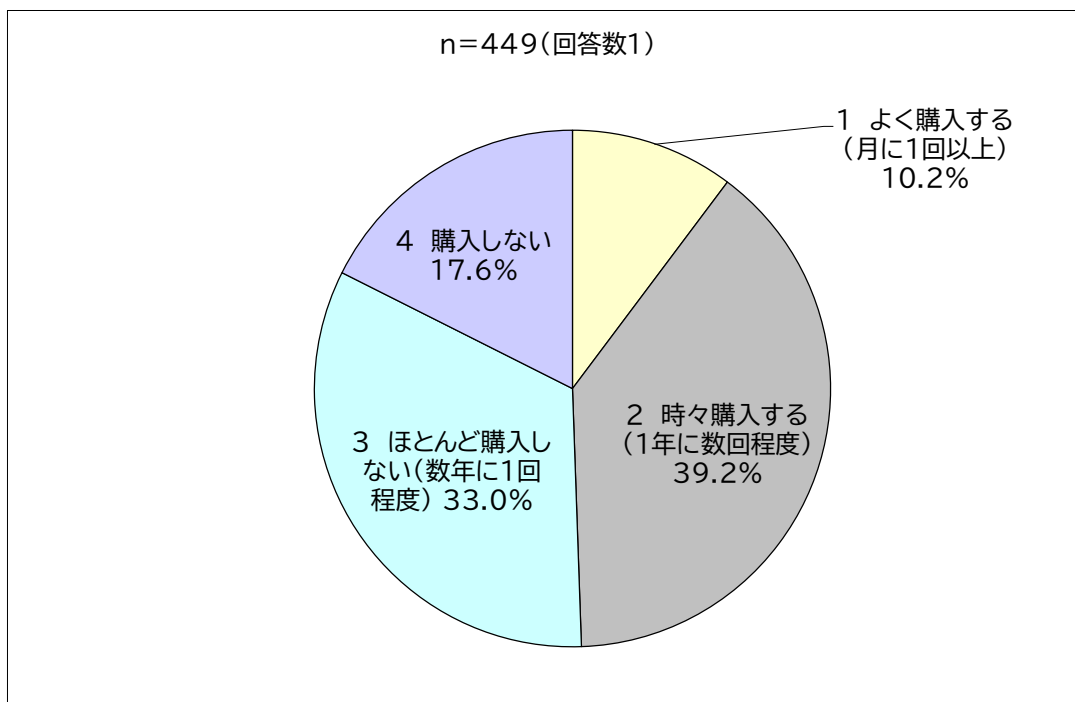
○「花の都」づくり認知度、花き消費等に関するアンケート

問1 静岡県は、多彩で高品質な花の全国屈指の生産県であるとともに、一年を通して花を楽しめる名所や花に関わる人材も豊富です。県はこれらを活用し、暮らしの様々な場面で花と緑があふれるふじのくに「花の都」づくりに取り組んでいます。あなたは、web ページや SNS による花情報発信、花緑コンテストや花育活動などの「花の都」づくりの取組について知っていますか。(回答数は1つ)

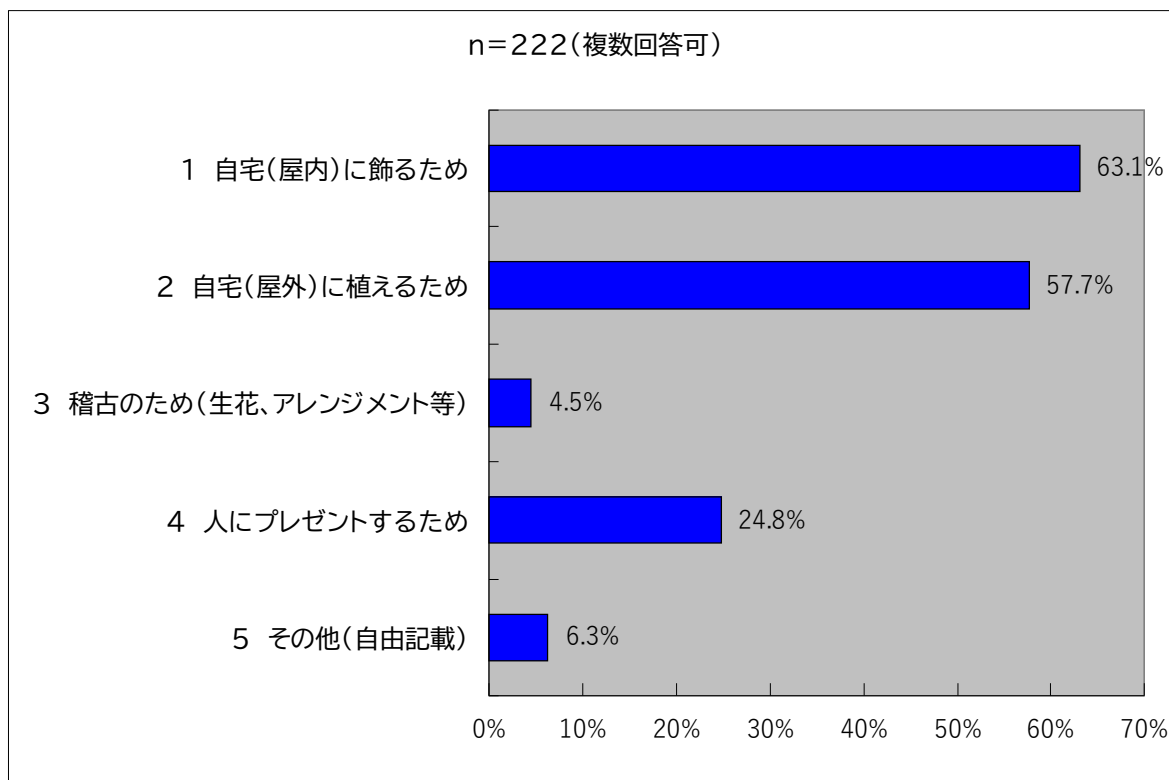


問2 あなたが花*を購入する頻度を教えて下さい。(回答数は1つ)

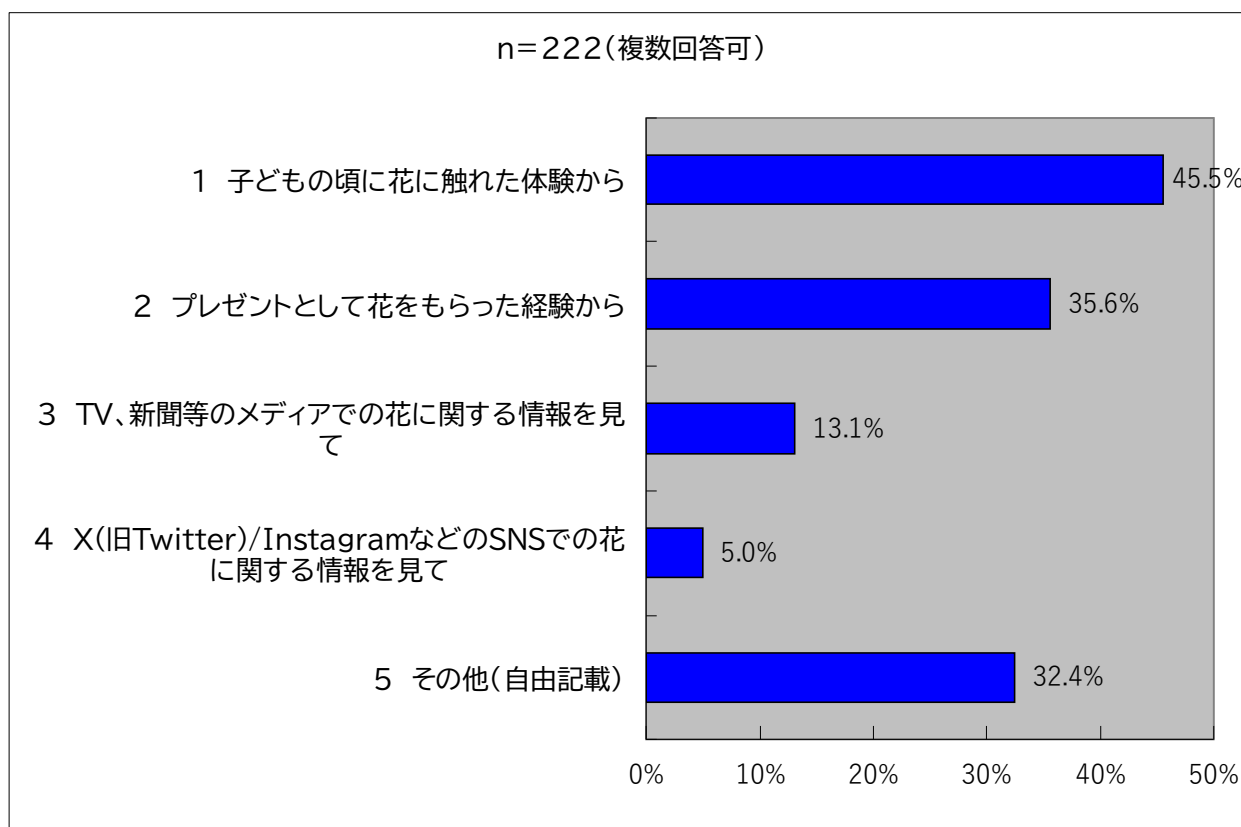
*花:切花、鉢物(鉢花、観葉植物、洋ラン等)、花苗、球根、花のタネ等



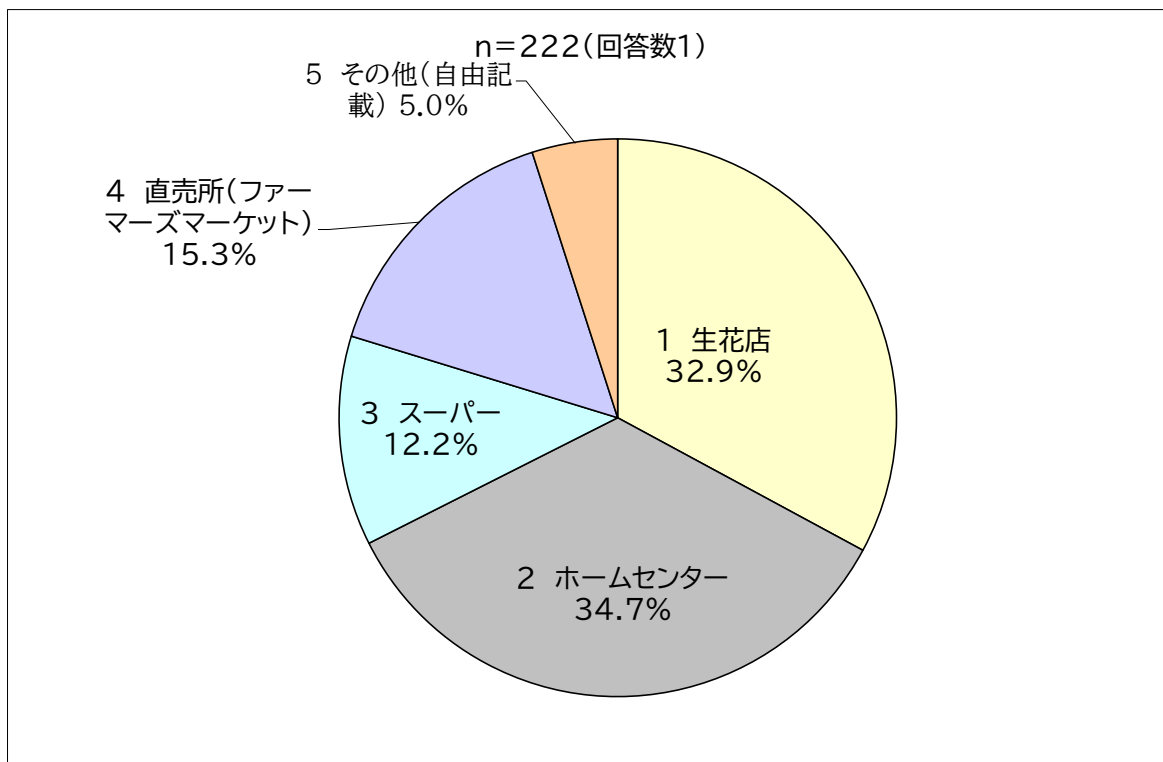
問2-2 問2で選択肢1または2を選択された方に伺います。花を購入する目的を教えてください。(複数回答可)



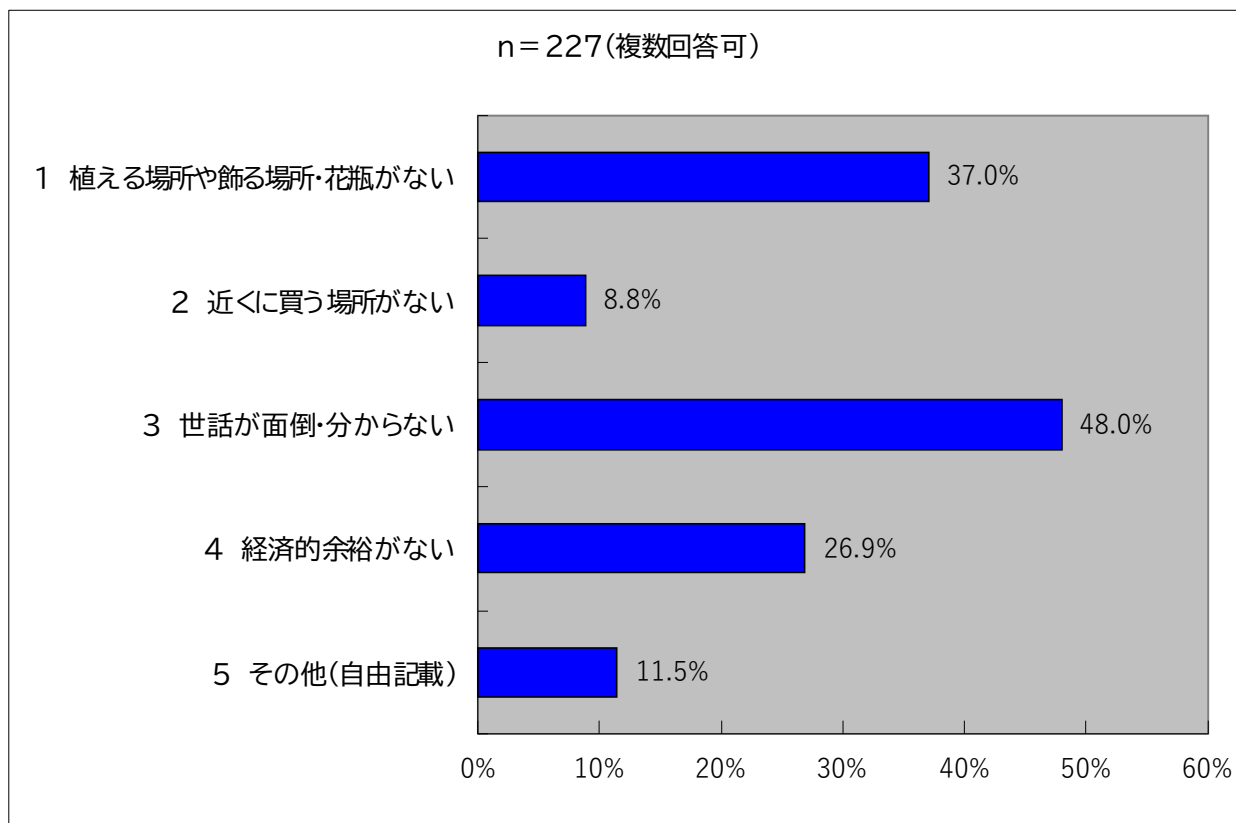
問2-3 問2で選択肢1または2を選択された方に伺います。花を購入するようになったきっかけを教えてください。(複数回答可)



問2-4 問2で選択肢1または2を選択された方に伺います。一番よく利用する花の購入先はどこですか。
(回答数は1つ)



問2-5 問2で選択肢3または4を選択された方に伺います。あなたが花をほとんど購入しない、または購入しない理由は何ですか。(複数回答可)

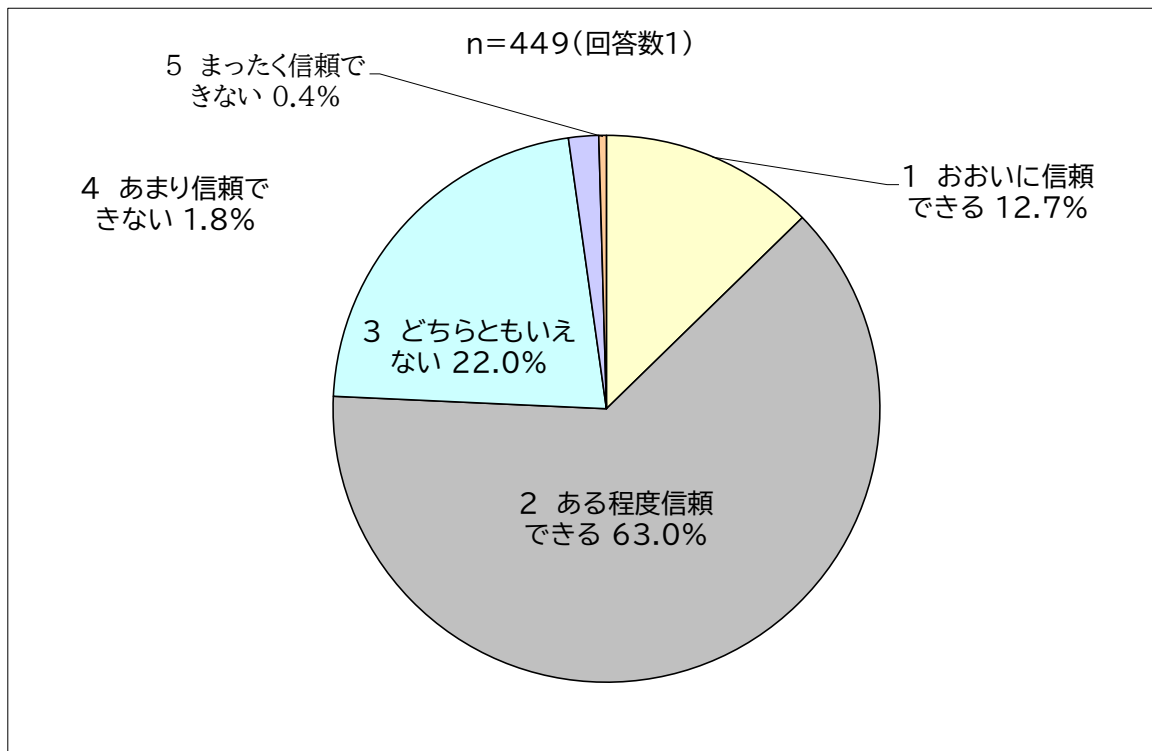


問3 「花の都」づくりに関するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。(500 字以内)

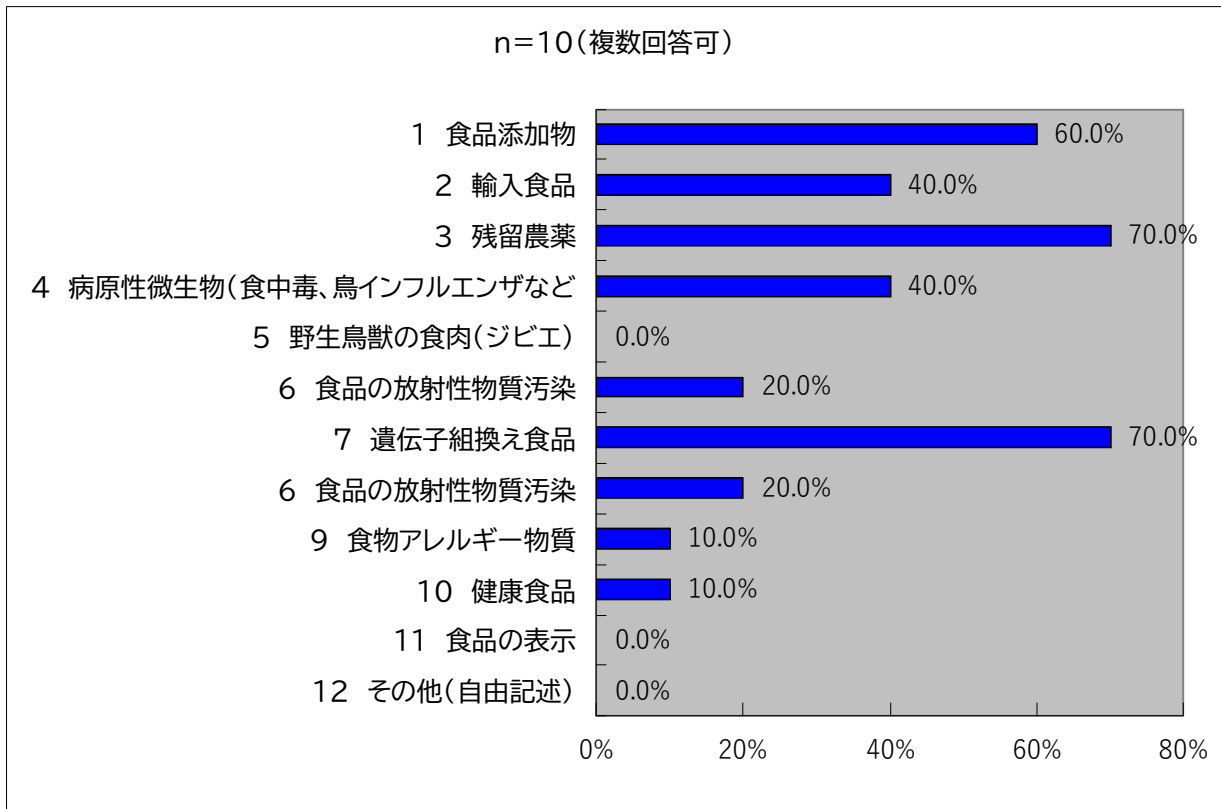
担当課 経済産業部農業局農芸振興課
T E L 054-221-2679
F A X 054-221-1351
メール nogei@pref.shizuoka.lg.jp

○食の安全・安心に関するアンケート

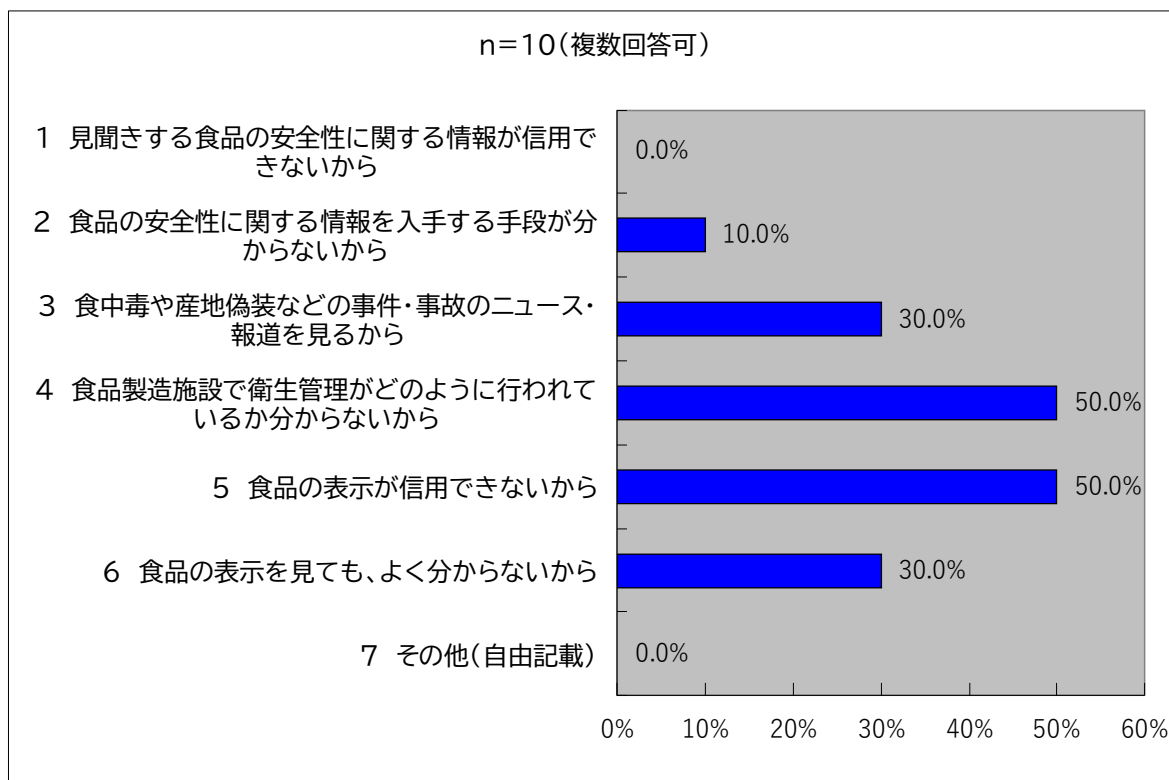
問1 あなたは、県内で購入する食品の安全性について、どの程度信頼できると思いますか。(回答数は1つ)



問1-2 問1で選択肢4または5を選択された方に伺います。具体的に何に対して不安を感じますか。(複数回答可)

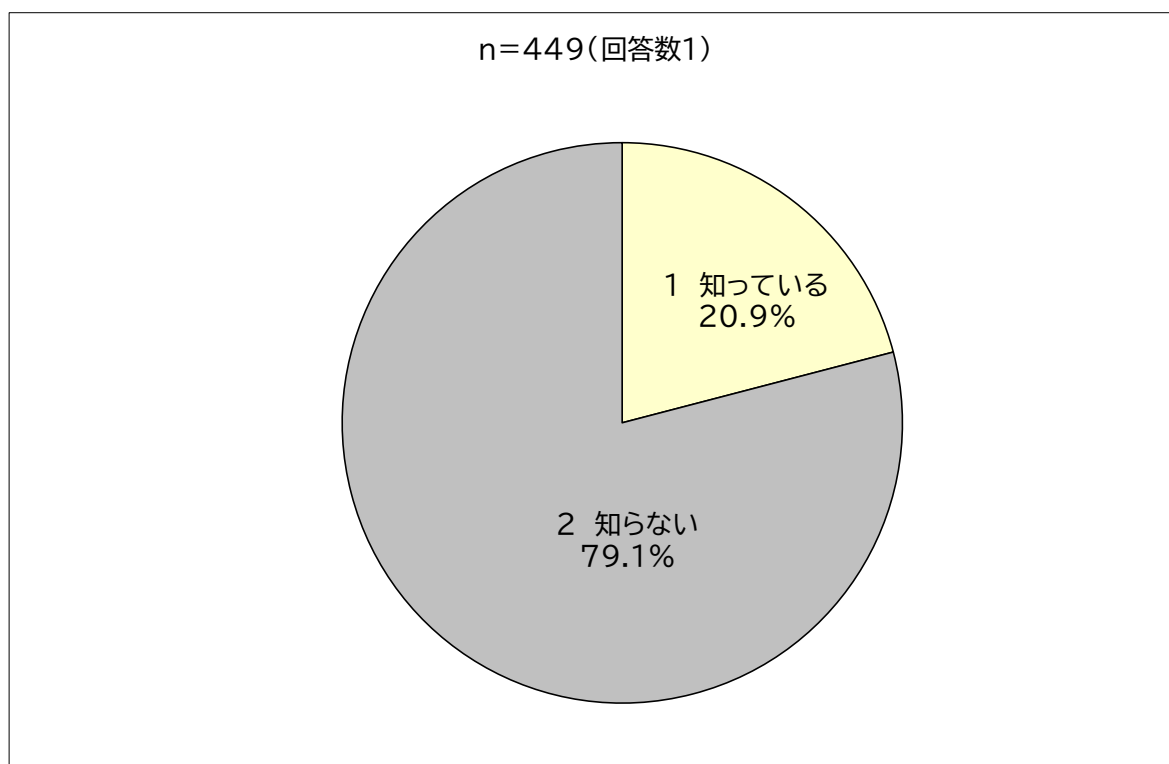


問1-3 問1で選択肢4または5を選択された方に伺います。信頼性が低い理由は何ですか。(複数回答可)



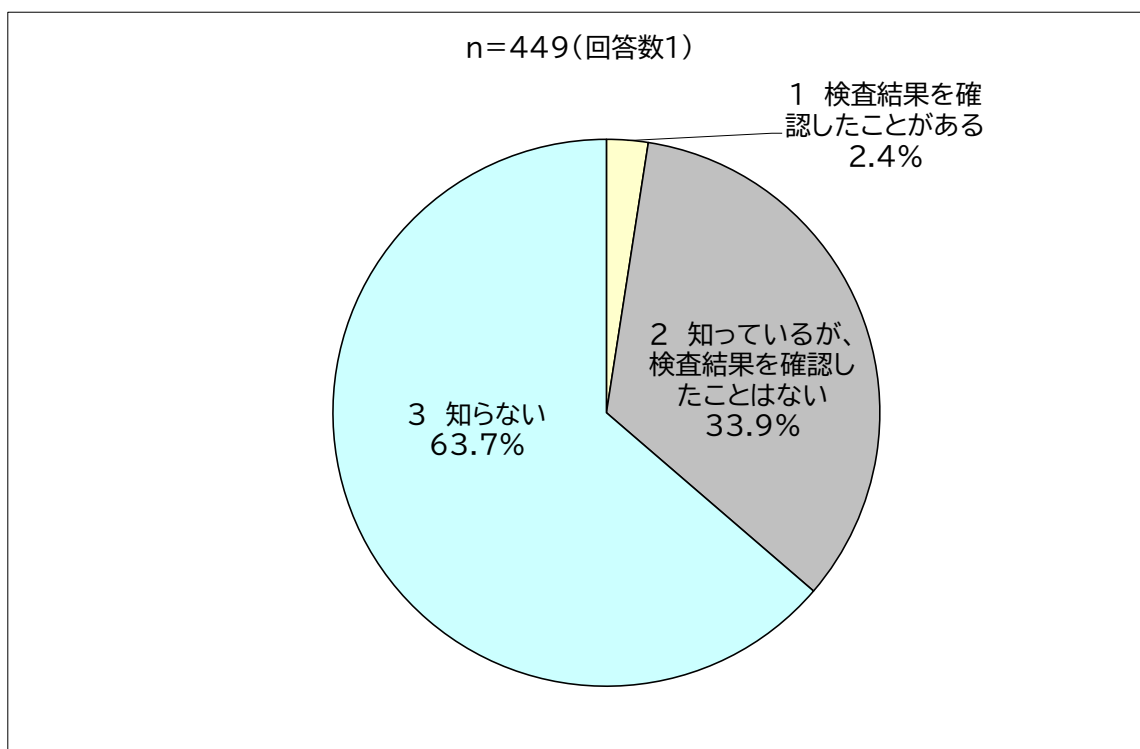
問2 (取組1)食の総合相談窓口の設置について知っていますか。(回答数は1つ)

※県民の皆様への食に関するあらゆる相談を受け付けるため、静岡県衛生課や県内各保健所の食品衛生担当課に食の総合相談窓口を設置しています。



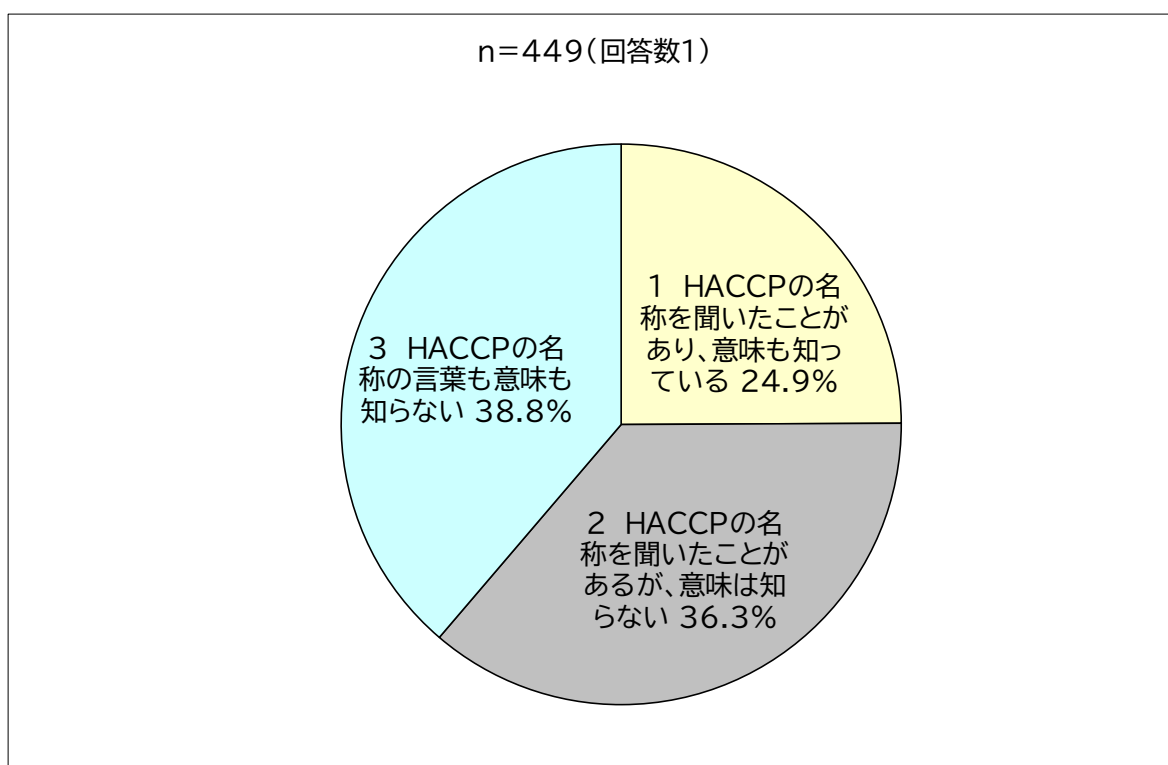
問3 (取組2)食品検査の検査結果の公表について知っていますか。(回答数は1つ)

※食に対する不安を解消する観点から、県民の皆様の関心が特に高い項目(放射性物質、食物アレルギー物質、遺伝子組換え食品及び残留農薬)の検査結果についてホームページ等で公表しています。



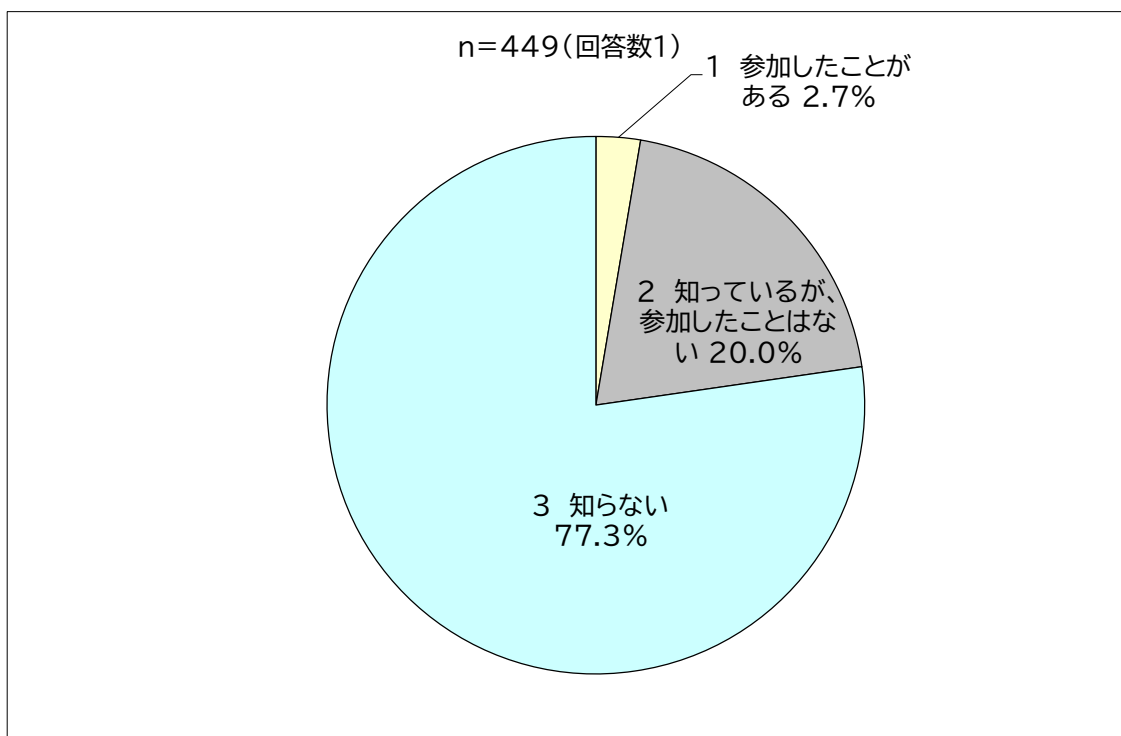
問4 (取組3)HACCP(ハサップ)による衛生管理の推進について知っていますか。(回答数は1つ)

※食品衛生法が改正され、令和3年6月1日から食品事業者は、安全な食品を製造するための衛生管理手法である、HACCP(ハサップ)に沿った衛生管理を実施しています。



問5 (取組4)食の安全・安心に関する講習会、意見交換会の開催について知っていますか。(回答数は1つ)

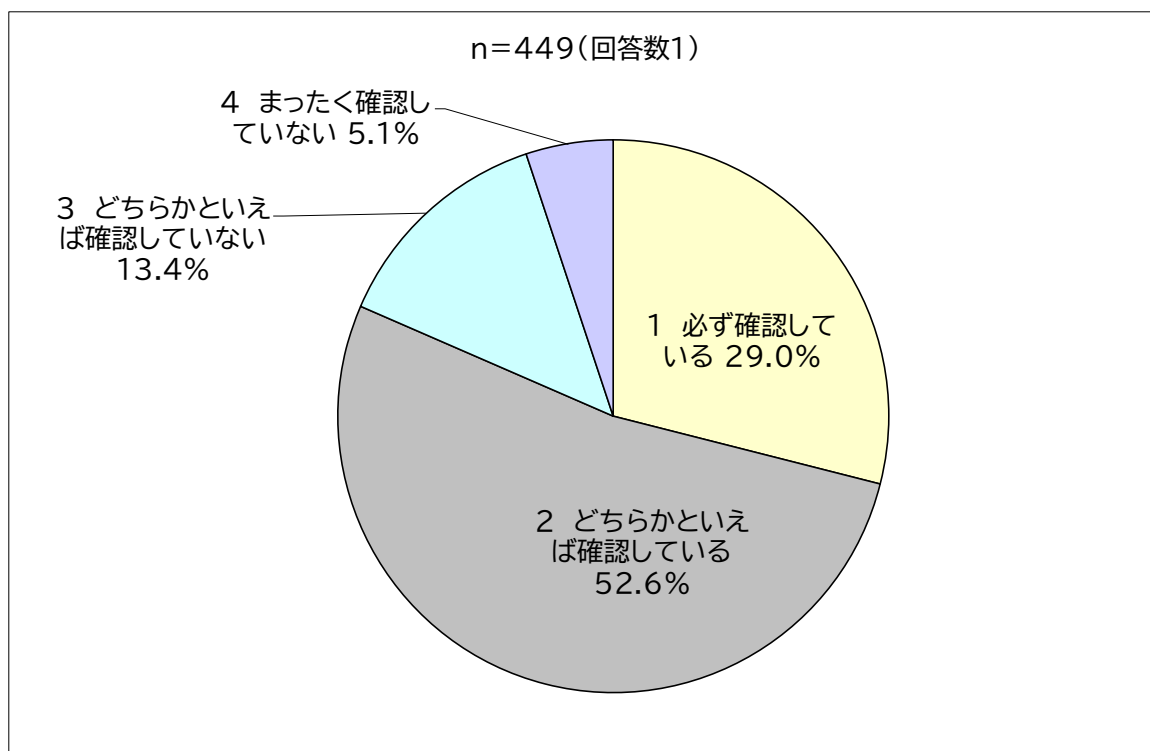
※食の安全・安心について、消費者との意見交換を通じた説明会を開催しています。



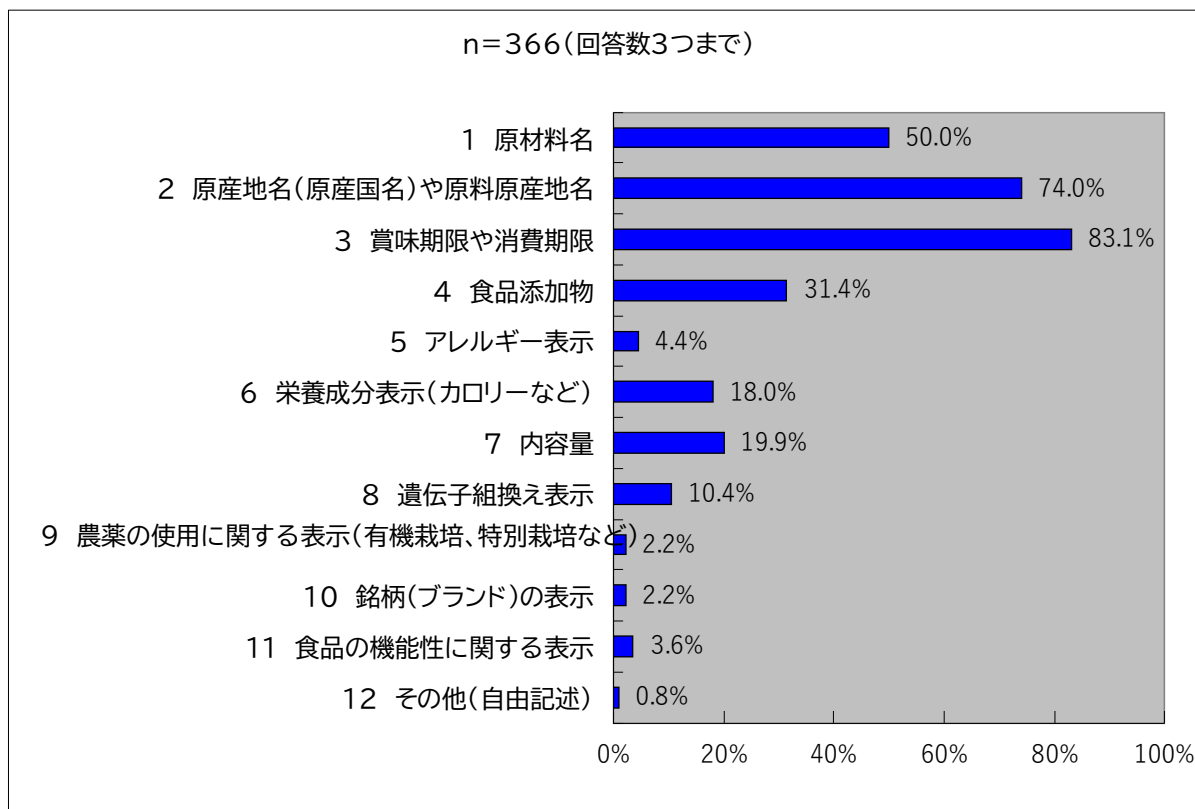
問6 あなたは、食品を購入する際に、食品表示を確認していますか。(回答数は1つ)

※食品表示とは、原材料や産地、賞味期限などその食品に関するさまざまな情報を消費者に知らせるための表示のことを言います。

※食品表示例は、以下の画像で確認できます。

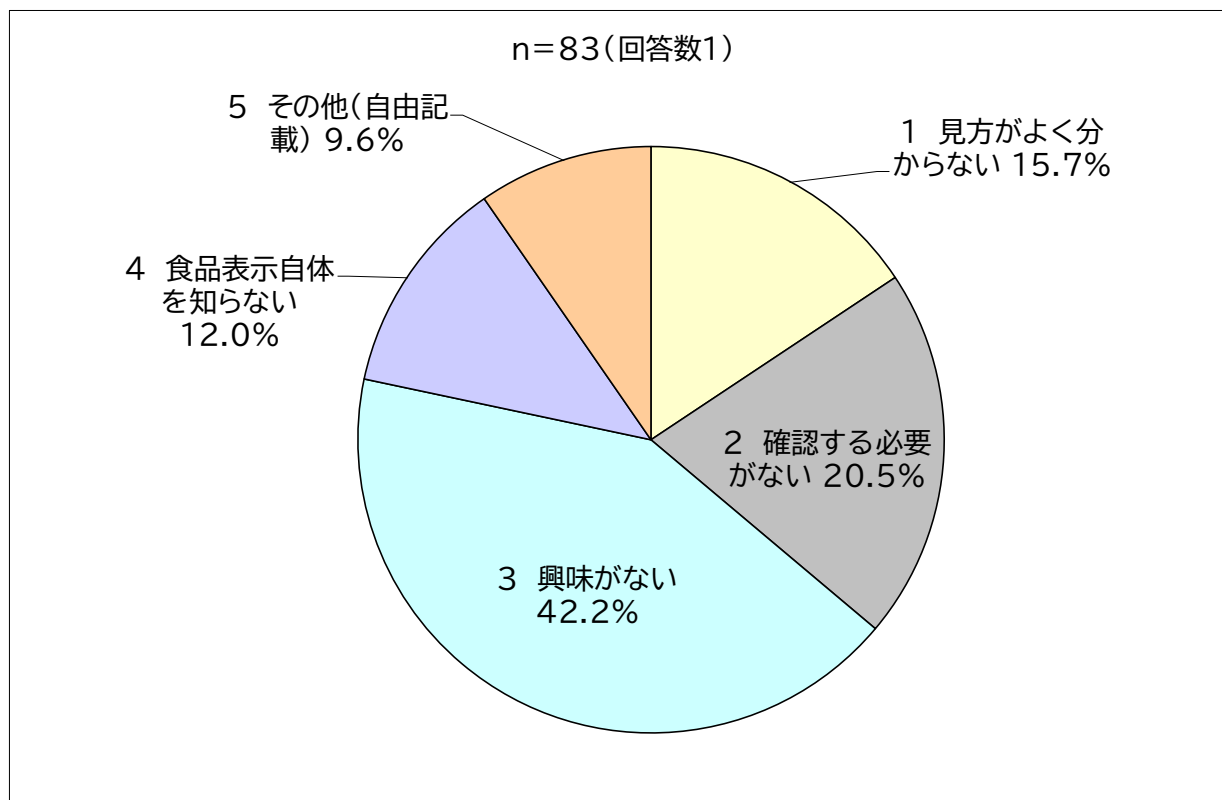


問6-2 問6で選択肢1または2を選択された方に伺います。あなたが、食品表示の中で主に確認している項目は何ですか。(回答数は3つ)

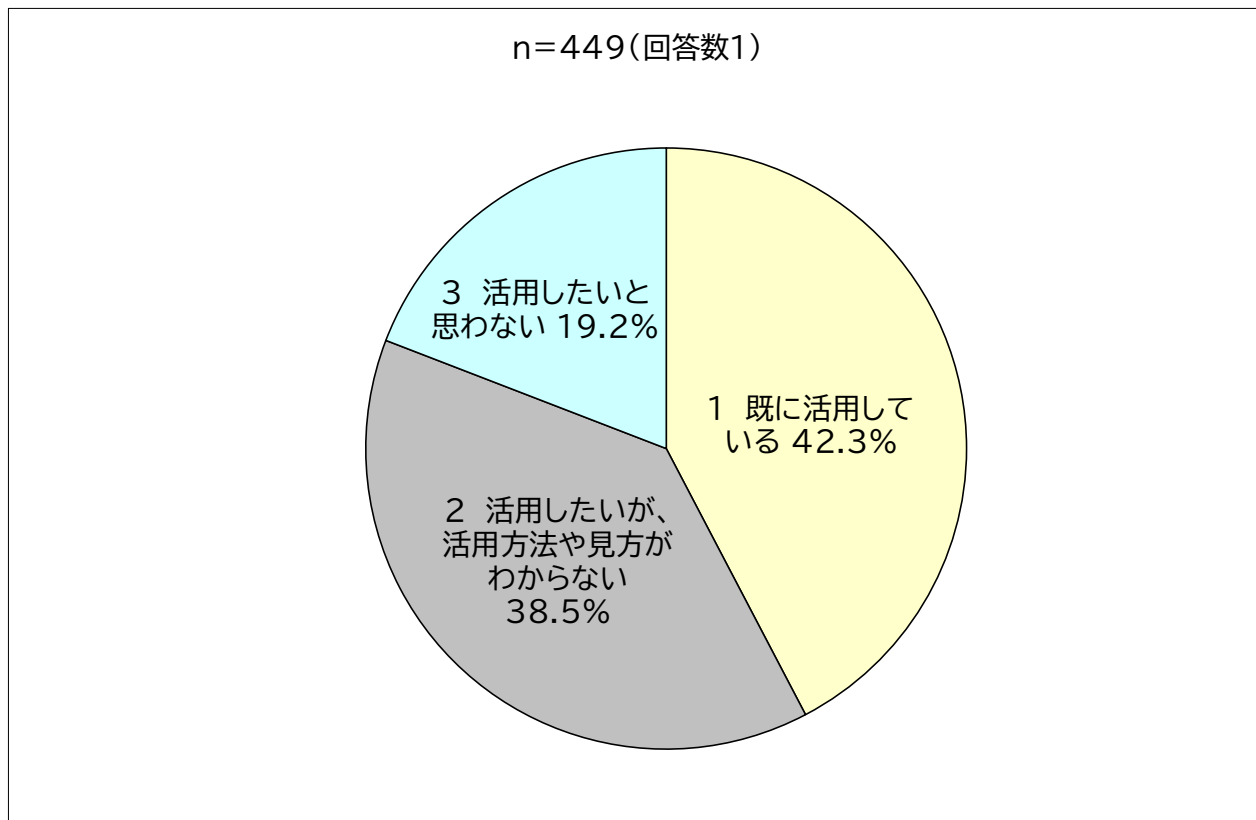


問6-3 問6で選択肢3または4を選択された方に伺います。

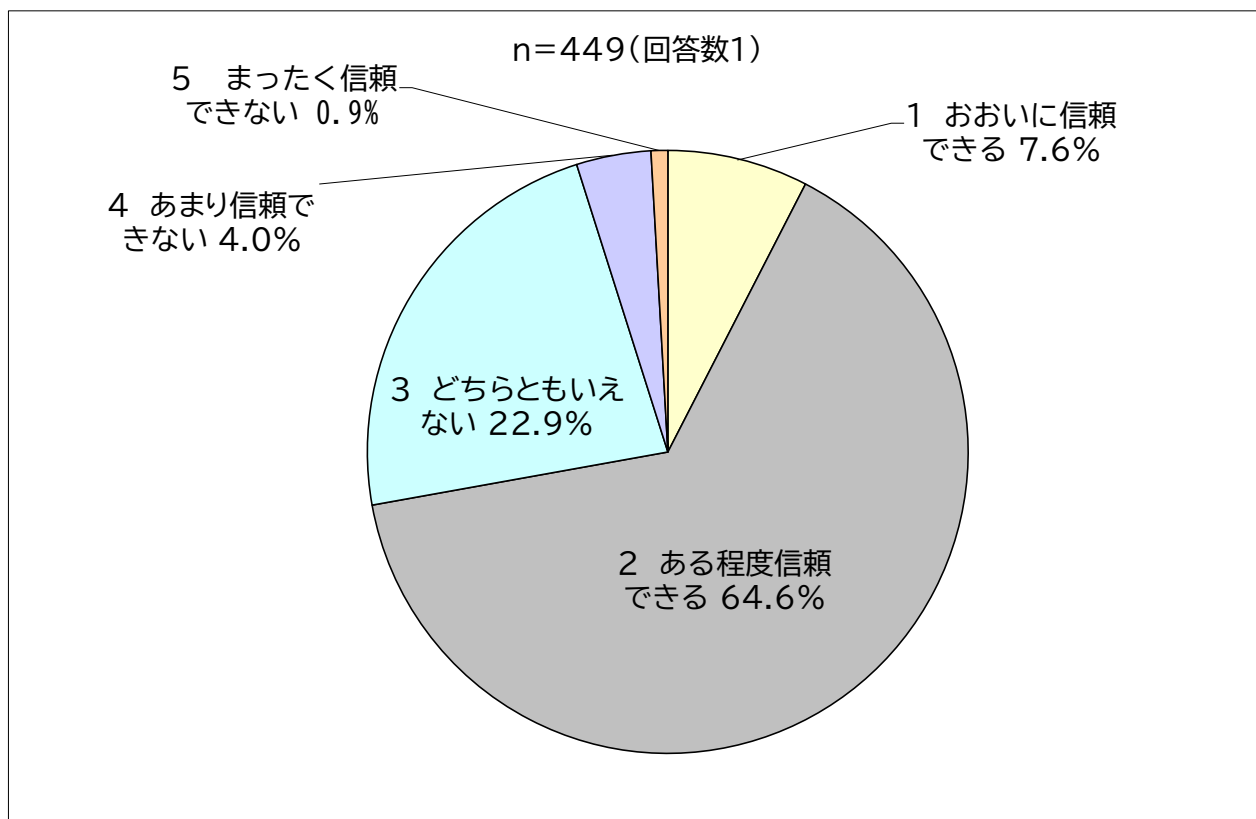
あなたが、食品表示をあまり確認しない、またはまったく確認しない理由は何ですか。(回答数は1つ)



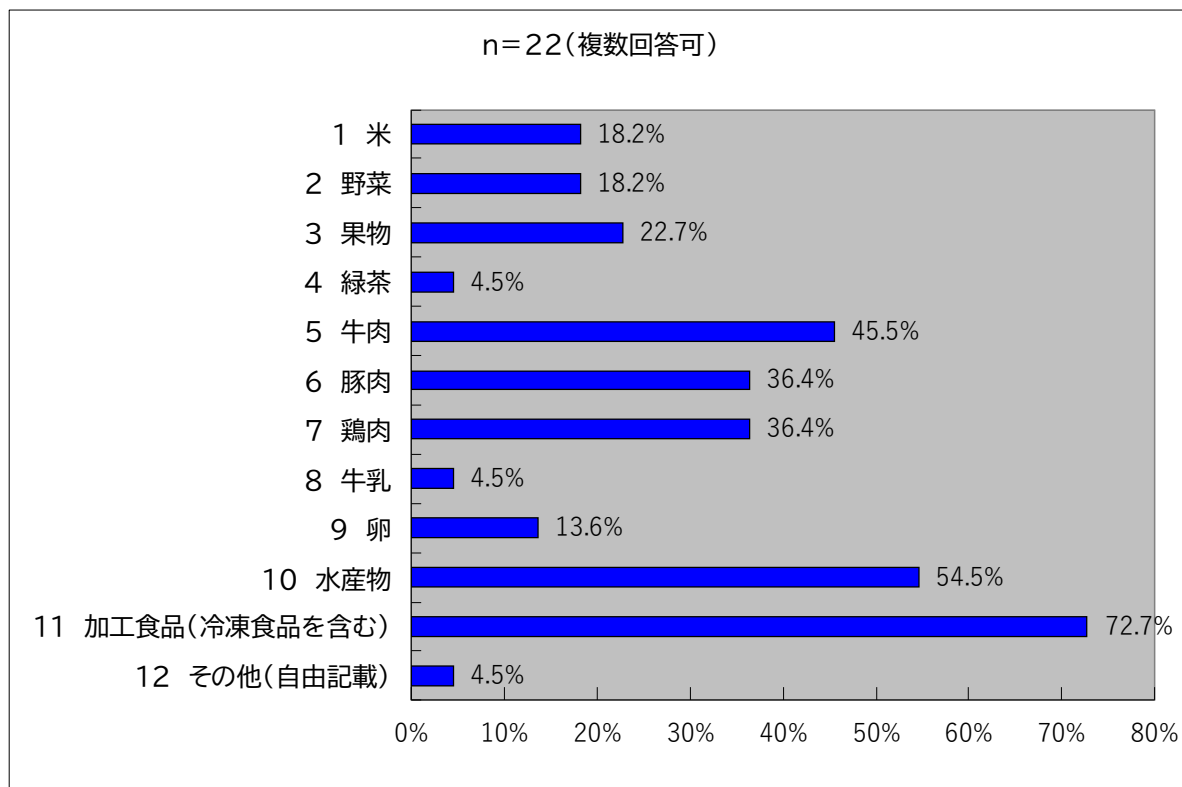
問7 あなたは、食品表示の中の栄養成分表示(カロリーなど)を活用したいと思いますか。(回答数は1つ)



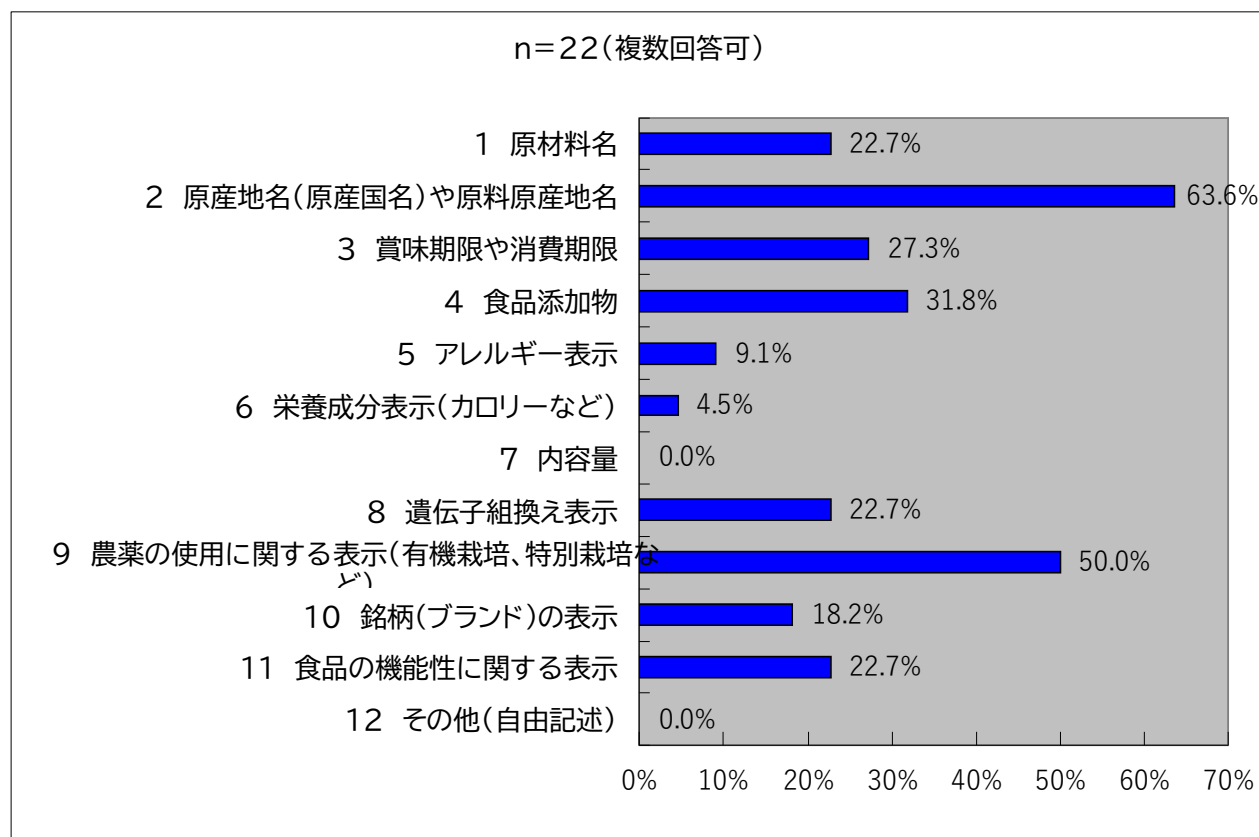
問8 あなたは、食品表示を信頼できると思いますか。(回答数は1つ)



問8-2 問8で選択肢4または5を選択された方に伺います。あなたが、食品表示を信頼できないと思う食品は何ですか。(複数回答可)

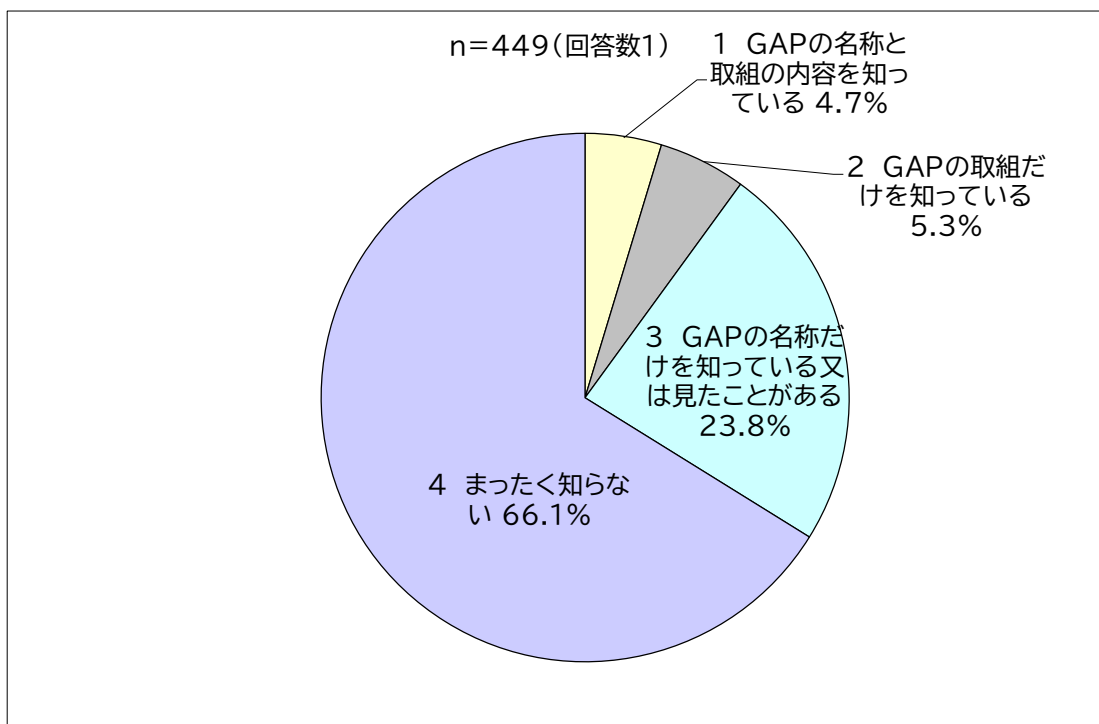


問8-3 問8で選択肢4または5を選択された方に伺います。あなたが信頼できないと思う食品表示の内容は何ですか。(複数回答可)

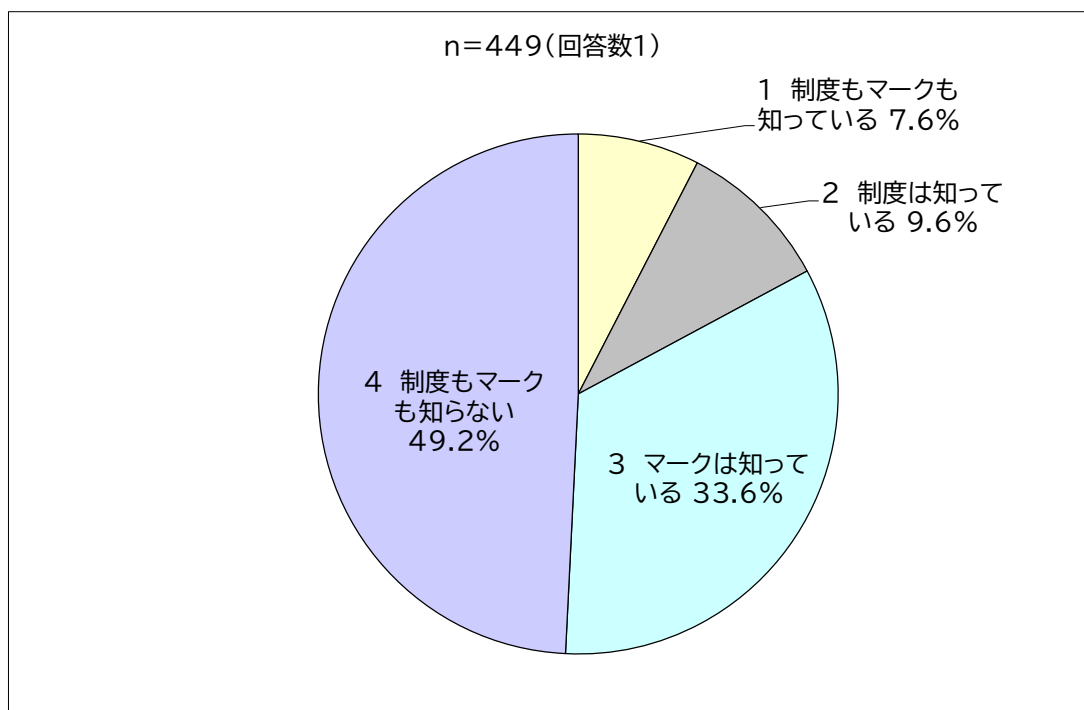


問9 GAP(農業生産工程管理)とは、農業者が農産物を生産する際に(1)食品安全、(2)環境保全、(3)労働安全等のリスクを減らすために実施する様々な取組です。

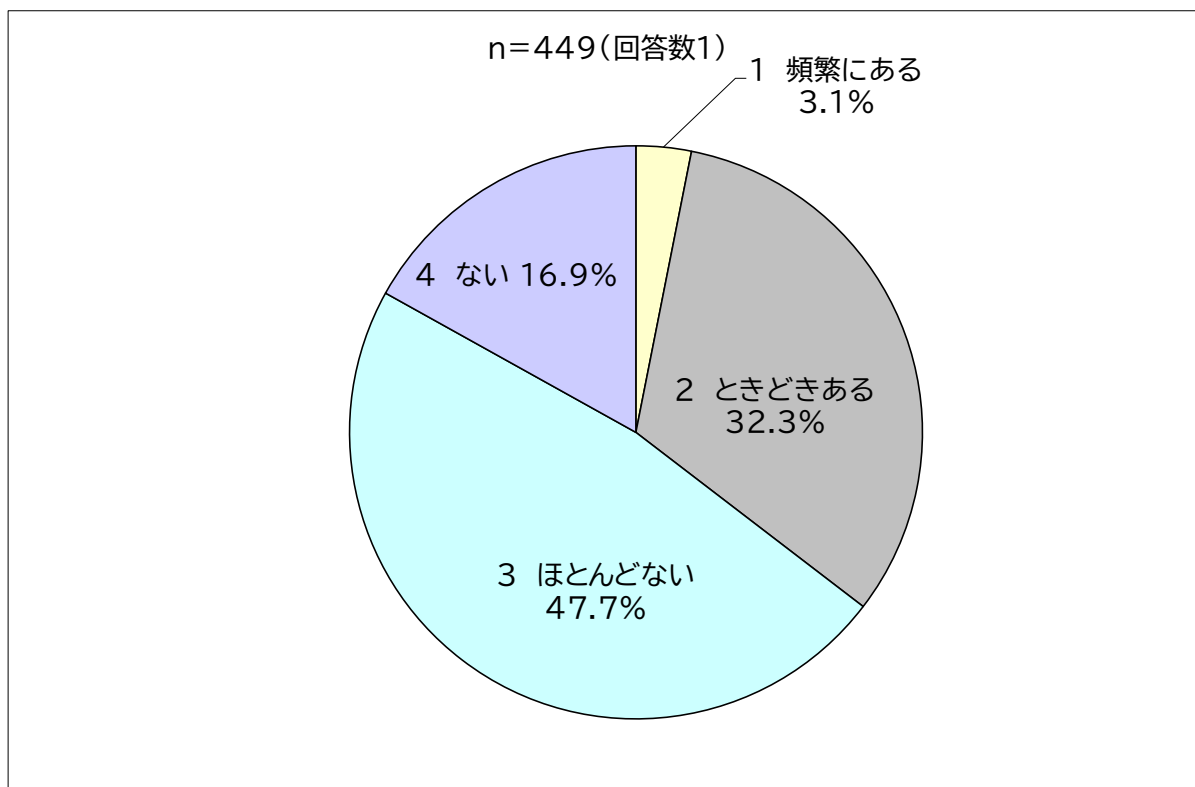
あなたは、この農業者が実施する「GAP」を知っていますか。(回答数は1つ)



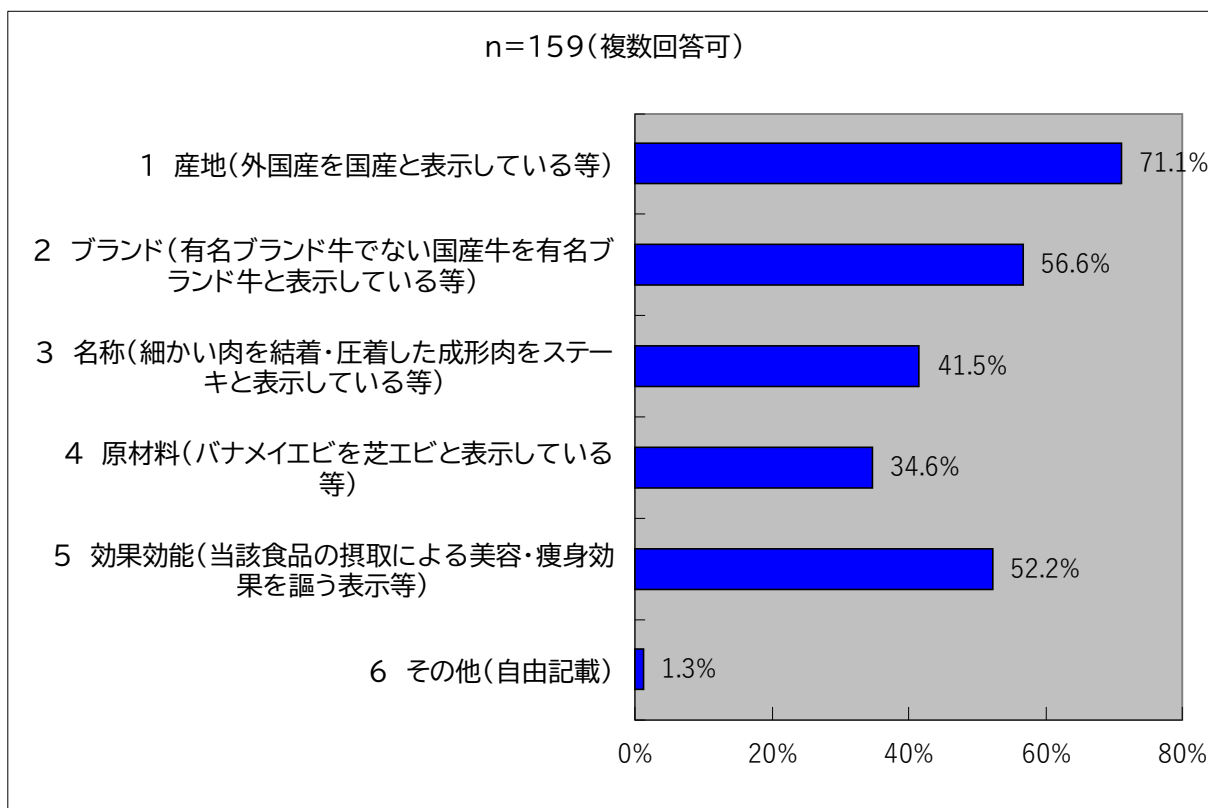
問10 しずおか農林水産物認証制度は、食の安全・安心向上に努める、県内の農林水産業者の取組を認証する静岡県版のGAP認証制度です。環境にやさしい生産方法や、作業現場の衛生管理、情報開示などに関するルール作りと、その実践・改善の取組について、県が審査しています。認証取得者は「しずおか農林水産物認証制度マーク」を農産物に表示して販売できますが、あなたはこの制度とマークを知っていますか。(回答数は1つ)



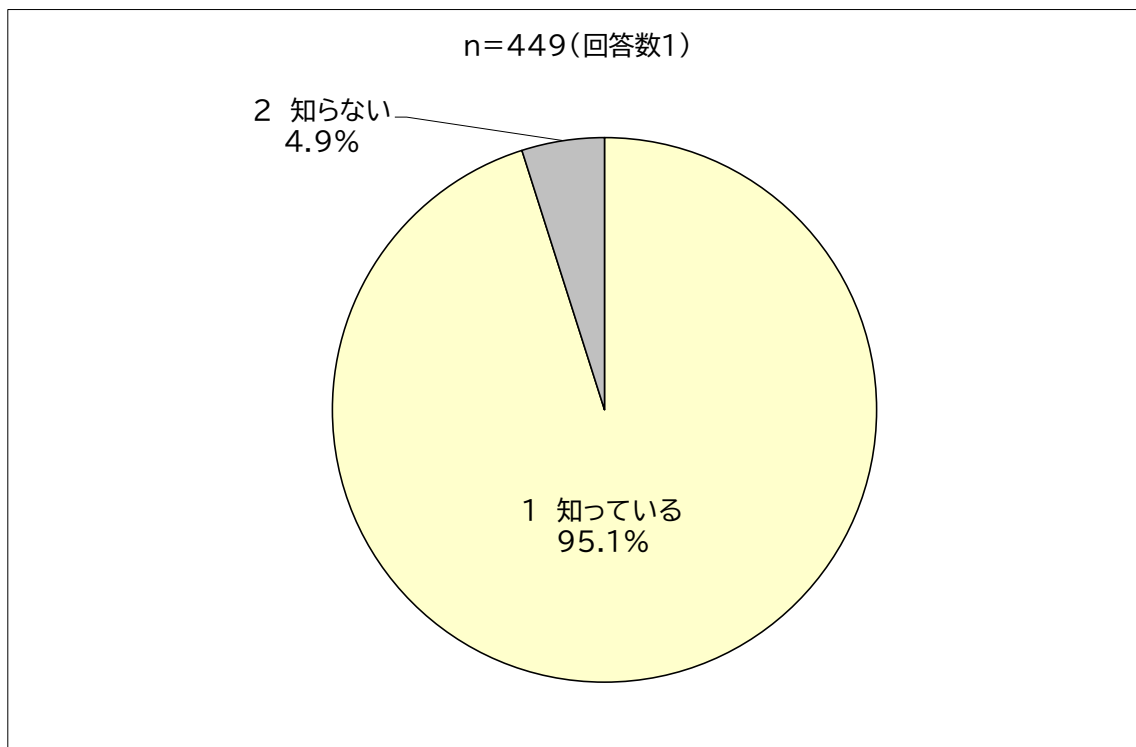
問 11 あなたは、日常生活で目にする食品表示(レストランのメニューや食品のパッケージ等)について、事実と異なる食材や産地、効果効能を表示しているのではないかなど、不審に思ったことはありますか。(回答数は1つ)



問 11-2 問 11 で選択肢1または2を選択された方に伺います。あなたが、不審に思った表示はどんなものですか。(複数回答可)



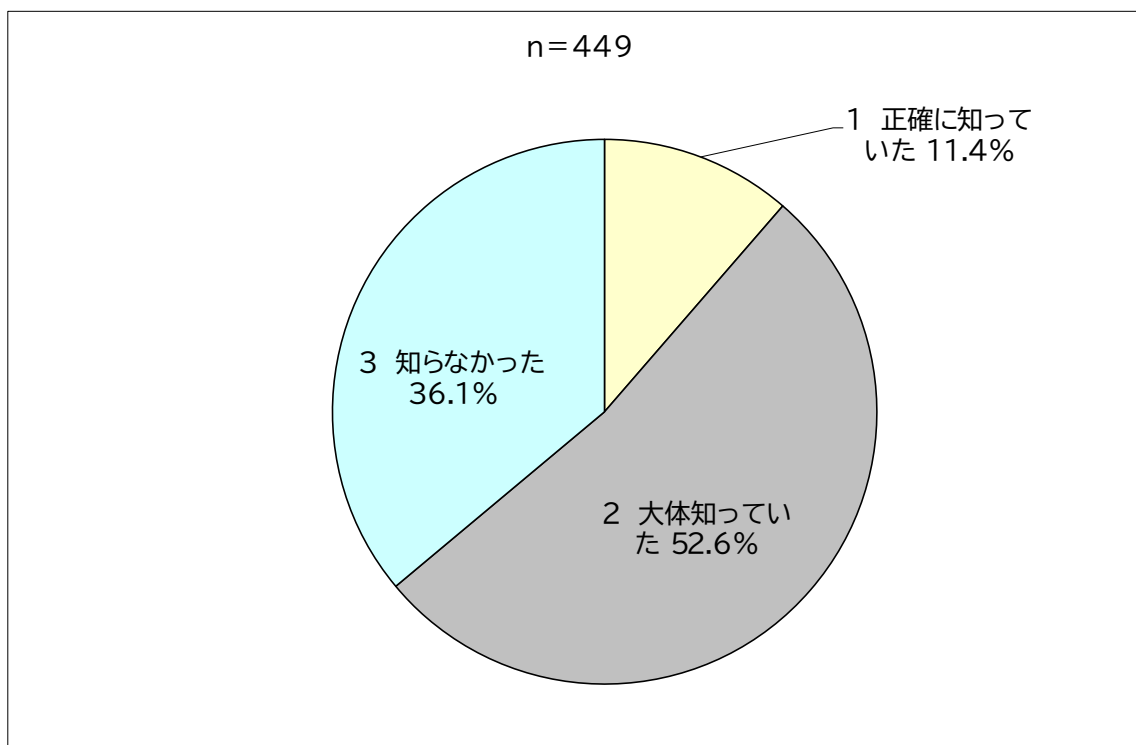
問 12 「有機」「オーガニック」という言葉を知っていますか。(回答数は1つ)



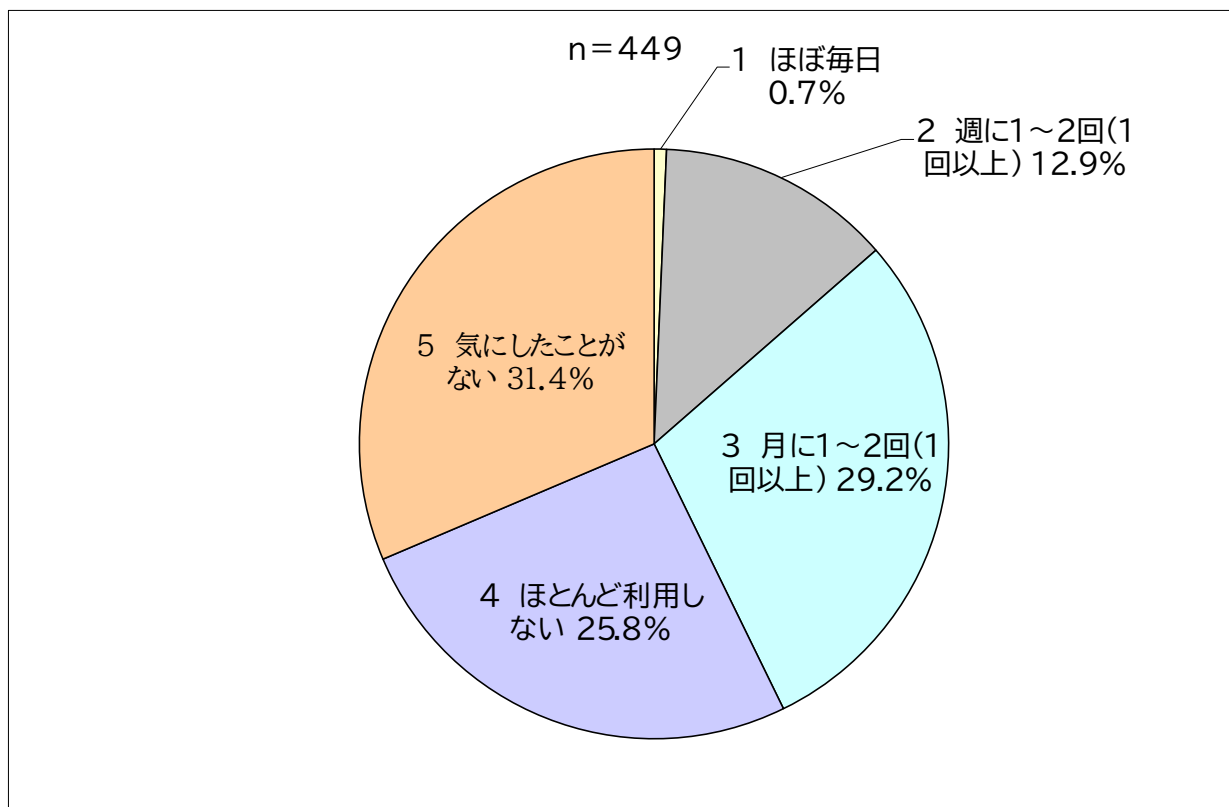
問 13 認証を受けた食品でなければ「有機」「オーガニック」と表示できないことを知っていましたか。(回答数は1つ)

※「有機食品」とは、化学合成農薬、化学合成肥料に頼らず、環境負荷をできる限り少なくする方法で生産された農産物と畜産物、それらを原料とした加工食品のことをいい、表示には有機 JAS 認証の取得が必要です。

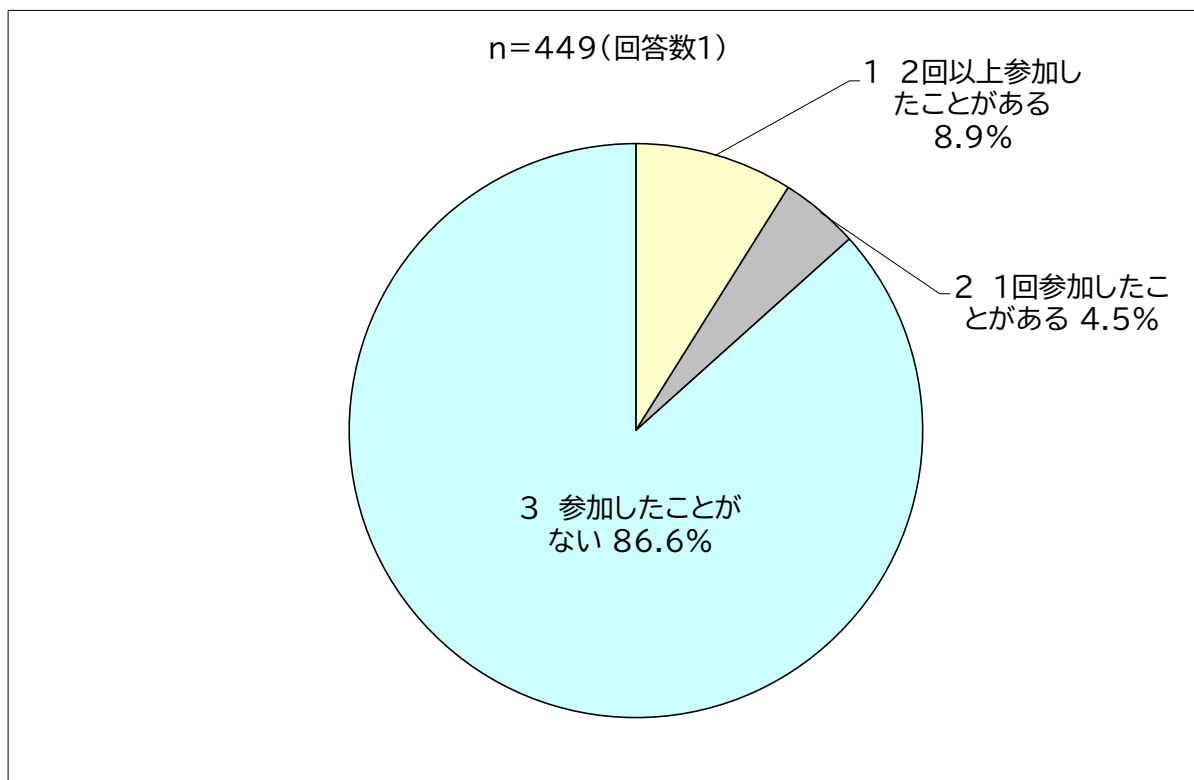
※有機 JAS 認証マーク画像は以下の画像で確認できます。



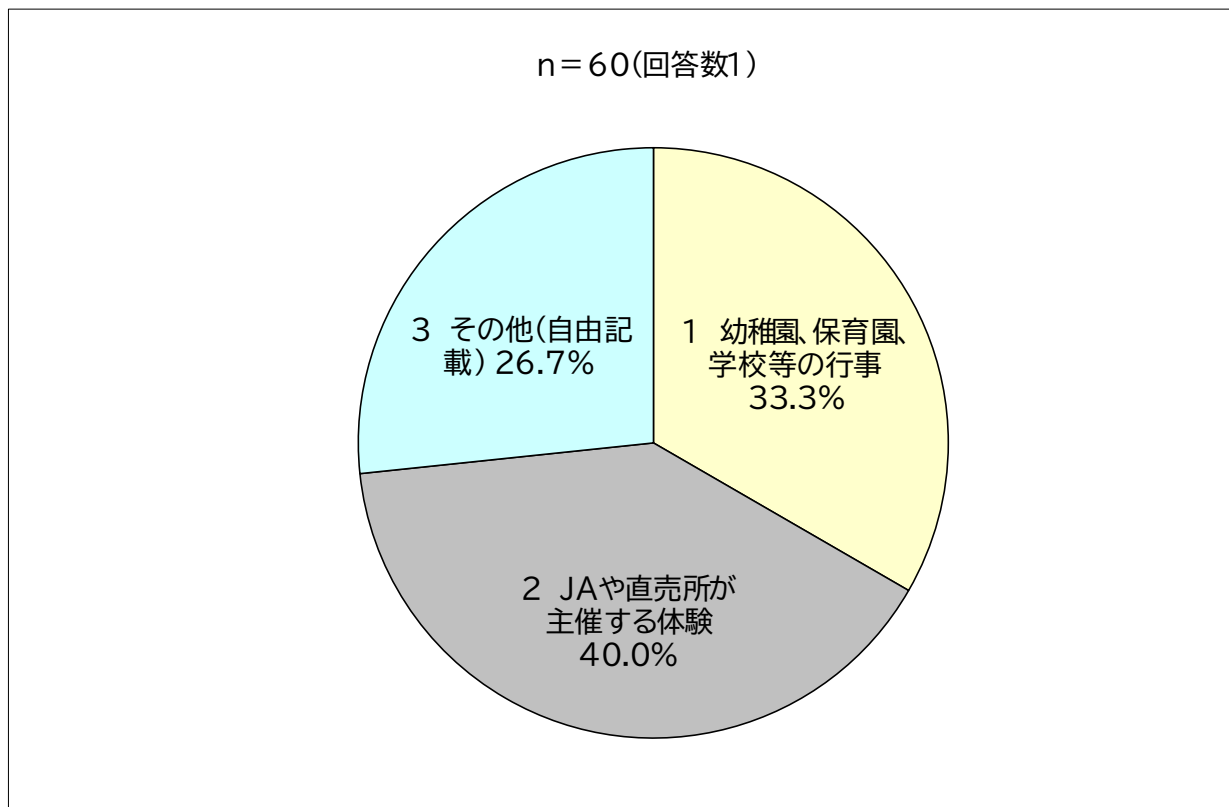
問 14 有機食品の購入や、外食等での利用頻度はどの程度ですか。(回答数は1つ)



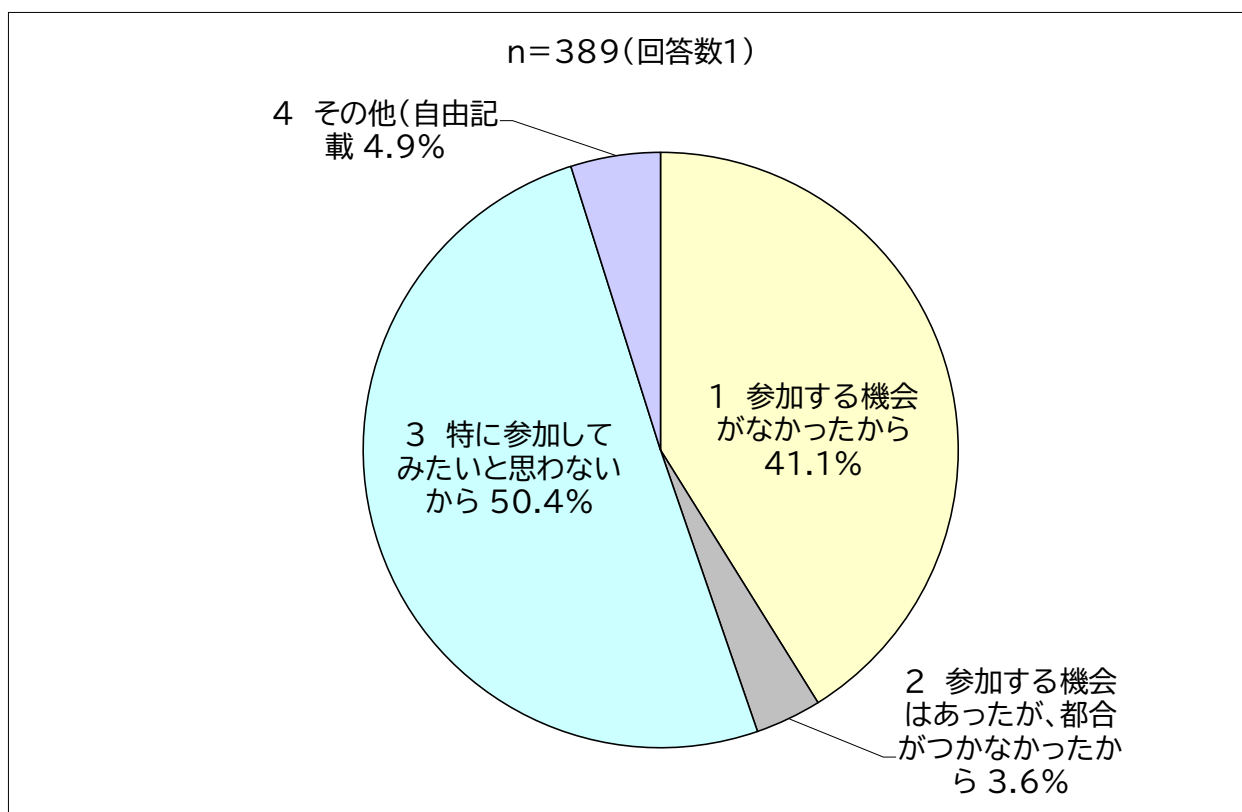
問 15 食の安全・安心の確保においては、消費者と生産者の交流が重要な役割を持ちます。農林漁業者のもとで栽培や収穫などを体験する農林漁業体験は、その大きな機会と言えます。あなたは、これまでに農林漁業者等のもとで、農林漁業体験に参加したことがありますか。(回答数は1つ)



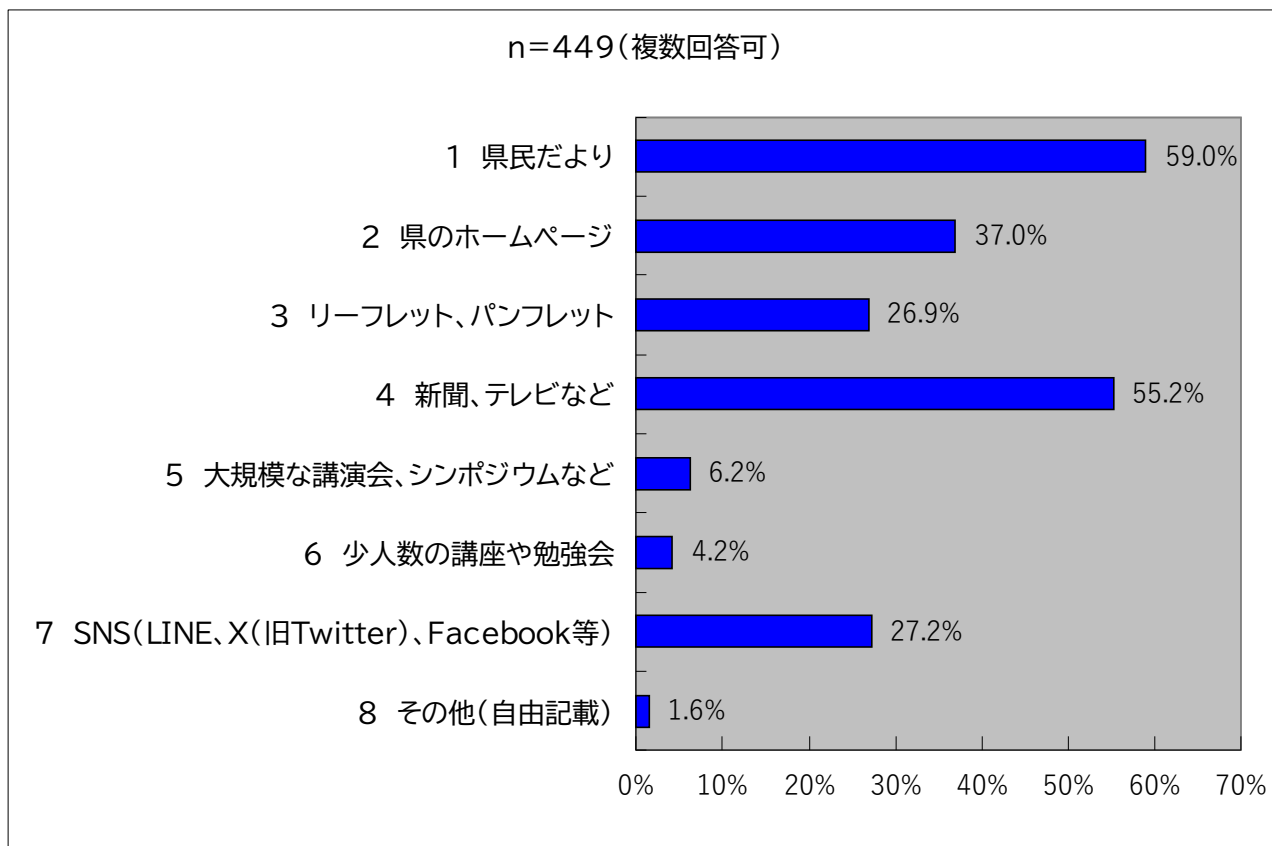
問 15-2 問 15 で選択肢1または2を選択された方に伺います。農林漁業体験に参加したのはどのような機会ですか。(回答数は1つ)



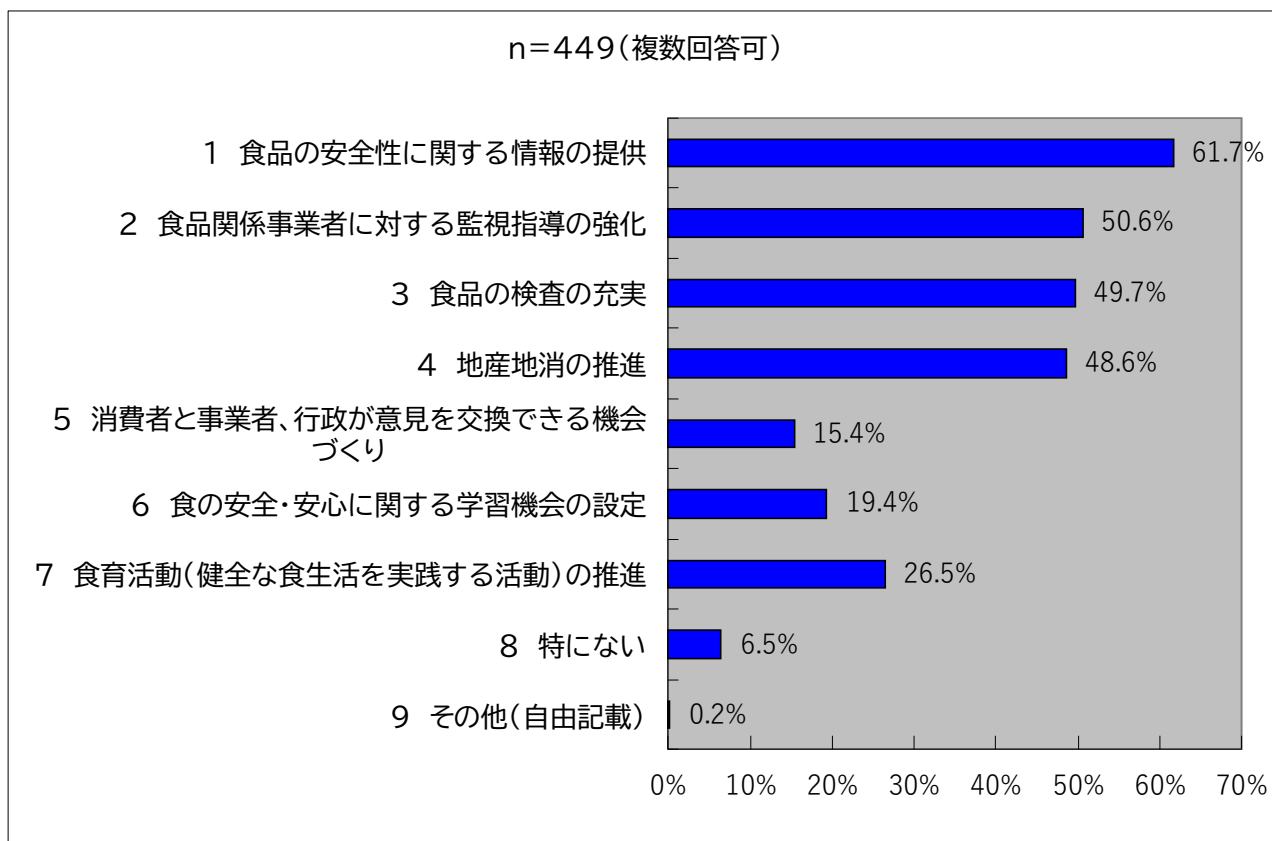
問 15-3 問 15 で選択肢3を選択された方に伺います。今まで参加しなかった主な理由は何ですか。(回答数は1つ)



問 16 あなたが、県から食の安全・安心に関する情報を得る場合、どのような手段で入手しようと思いますか。(複数回答可)



問 17 食の安全・安心を確保するために、あなたが今後県に望むことは何ですか。(複数回答可)



問 18 食の安全・安心について日頃お気付きの点があれば、ご自由にお書きください。(500 字以内)

担 当 健康福祉部生活衛生局衛生課
電話番号 054-221-2446
F A X 054-221-2342
メ ー ル eisei@pref.shizuoka.lg.jp